

第3回 小田急小田原線沿線まちづくり勉強会
資料

アンケート・ヒアリング調査から得られた知見の整理

2013年3月29日



アンケート・ヒアリング調査回収状況(3月20日時点)

【1.鉄道駅におけるアンケート調査(鉄道駅利用状況調査)】

●伊勢崎線沿線

No.	路線名	駅名	市区町村	乗降人/日	乗車人/日	構成比%	平日	休日	平日	休日	平日	休日
							配布枚数	配布枚数	回収数(想定)		回収数(実績)	
1	伊勢崎線	北千住	足立区	434,524	217,262	40.3%	500	500	100	100	104	96
2	"	西新井	足立区	61,166	30,583	5.7%	500	500	100	100	56	64
3	"	竹ノ塚	足立区	73,179	36,590	6.8%	500	500	100	100	79	72
4	"	草加	草加市	79,327	39,664	7.4%	500	500	100	100	93	95
5	"	新越谷	越谷市	134,209	67,105	12.4%	500	500	100	100	98	78
6	"	越谷	越谷市	44,993	22,497	4.2%	500	500	100	100	98	98
7	"	せんげん台	越谷市	60,497	30,249	5.6%	500	500	100	100	137	150
8	"	春日部	春日部市	71,063	35,532	6.6%	500	500	100	100	85	74
9	"	東武動物公園	南埼玉郡宮代町	31,952	15,976	3.0%	400	400	80	80	68	53
10	"	久喜	久喜市	49,338	24,669	4.6%	500	500	100	100	64	59
11	"	加須	加須市	14,557	7,279	1.3%	400	400	80	80	65	76
12	"	羽生	羽生市	14,229	7,115	1.3%	400	400	80	80	77	46
13	"	川俣	邑楽郡明和町	236	118	0.0%	50	50	10	10	8	10
14	"	館林	館林市	9,895	4,948	0.9%	400	400	80	80	43	56
合計				1,079,165	539,583	100.0%	6,150	6,150	1,230	1,230	1,075	1,027
							計	12,300				

●小田急線沿線

No.	路線名	駅名	市区町村	乗降人/日	乗車人/日	構成比%	平日	休日	平日	休日	平日	休日
							配布枚数	配布枚数	回収数(想定)		回収数(実績)	
1	小田急線	町田	町田市	288,884	144,442	30.4%	500	500	100	100	99	75
2	"	相模大野	相模原市	120,113	60,057	12.6%	500	500	100	100	126	79
3	"	相武台前	座間市	37,931	18,966	4.0%	400	400	80	80	92	76
4	"	海老名	海老名市	131,622	65,811	13.9%	500	500	100	100	114	90
5	"	本厚木	厚木市	140,186	70,093	14.8%	500	500	100	100	85	83
6	"	伊勢原	伊勢原市	49,358	24,679	5.2%	500	500	100	100	118	79
7	"	東海大学前	秦野市	38,503	19,252	4.1%	400	400	80	80	110	111
8	"	秦野	秦野市	41,797	20,899	4.4%	500	500	100	100	145	91
9	"	新松田	松田町	24,420	12,210	2.6%	400	400	80	80	88	69
10	"	開成	開成町	9975	4,988	1.1%	200	200	40	40	40	36
11	"	足柄	小田原市	2,975	1,488	0.3%	200	200	40	40	28	37
12	"	小田原	小田原市	63886	31,943	6.7%	500	500	100	100	93	85
合計				949,650	474,825	100.0%	5,100	5,100	1,020	1,020	1,138	911
							計	10,200				
							沿線合計		2,250	2,250	2,213	1,938

アンケート・ヒアリング調査回収状況(3月20日時点)

【2.まちの各種施設におけるヒアリング調査(生活関連施設交通特性調査)】

●伊勢崎線沿線

No.	区分	施設名	市区町村	ヒアリング実施日	回収枚数	休日	平日
1	総合病院	越谷北病院	越谷市	規模が小さいことと民間施設のため対象外			
2	総合病院	越谷市立病院	越谷市	3月6日	107		○
3	総合病院	春日部市立病院	春日部市	2月26日	99		○
4	総合病院	埼玉県厚生連久喜総合病院	久喜市	3月11日	100		○
5	総合病院	羽生総合病院	羽生市	2月26日	104		○
6	文化施設	中央図書館	足立区	2月27日	109		○
7	文化施設	中央図書館	草加市	2月27日	110		○
8	文化施設	加須市立加須図書館	加須市	2月27日	108		○
9	文化施設	館林市立図書館	館林市	3月6日	103		○
10	商業施設	イトーヨーカドー竹ノ塚店	足立区	3月10日	101	○	
11	商業施設	イオンせんげん台店	越谷市	2月24日	100	○	
12	商業施設	イトーヨーカドー久喜店	久喜市	3月10日	110	○	
13	商業施設	イトーヨーカドー加須店	加須市	3月9日	108	○	
14	商業施設	イオンモール羽生店	羽生市	2月24日	109	○	
合計					1,368		

●小田急線沿線

No.	区分	施設名	市区町村	平日回収枚数	休日	平日	
1	総合病院	町田市民病院	町田市	3月4日	107	○	
2	総合病院	海老名総合病院	海老名市	民間施設であり協力が得られなかったため対象外			
3	総合病院	厚木市立病院	厚木市	3月4日	102	○	
4	総合病院	伊勢原協同病院	伊勢原市	3月4日	108	○	
5	総合病院	足柄上病院	松田町	3月4日	110	○	
6	総合病院	小田原市民病院	小田原市	3月4日	110	○	
7	文化施設	町田市立中央図書館	町田市	3月1日	107	○	
8	文化施設	相模大野図書館	相模原市	3月1日	108	○	
9	文化施設	座間市立図書館	座間市	3月6日	110	○	
10	文化施設	伊勢原市立図書館	伊勢原市	3月1日	104	○	
11	文化施設	秦野市立図書館	秦野市	3月1日	109	○	
12	文化施設	小田原市立図書館	小田原市	3月1日	58	○	
13	商業施設	イオン海老名店	海老名市	2月24日	101	○	
14	商業施設	イオン厚木店	厚木市	2月24日	108	○	
15	商業施設	イオン秦野店	秦野市	2月24日	102	○	
16	商業施設	マックスバリュウ開成店	開成町	2月24日	109	○	
17	商業施設	イトーヨーカドー小田原店	小田原市	3月9日	107	○	
合計					1,660		

【3.高齢者へのアンケート調査(高齢者生活行動調査)】

●伊勢崎線沿線

No.	市区町村	施設名	配布日	回収枚数	回収
1	足立区	鹿浜いきいき館	2月21日	3	○
2	草加市	ふれあいの里	2月21日	33	○
3	越谷市	ゆりの木荘	2月23日	50	○
4	春日部市	大池憩いの家	2月21日	50	○
5	宮代町	ふれあいの里センターやしろ	2月21日	57	○
6	杉戸町	杉戸ピア	3月6日	50	○
7	久喜市	ふれあいセンター	2月21日	49	○
8	加須市	不老荘	2月21日	50	○
9	羽生市	羽生総合病院	2月26日	10	○
10	明和町	明和町老人福祉センター	2月21日	12	○
11	館林市	館林市老人福祉センター	2月27日	50	○
合計				414	

●小田急線沿線

No.	市区町村	施設名	配布日	回収枚数	回収
1	町田市	もっこく館	3月5日	52	○
2	相模原市	東林ふれあいセンター	2月20日	47	○
3	座間市	座間老人憩いの家	3月6日	14	○
4	海老名市	海老名市立病院	3月4日	47	○
5	厚木市	老人福祉センター	2月20日	21	○
6	伊勢原市	阿夫利荘	3月6日	46	○
7	秦野市	秦野市保健福祉センター	2月20日	2	○
8	松田町	松田町健康福祉センター	3月7日	41	○
9	開成町	福祉会館	2月20日	46	○
10	小田原市	小田原市民病院	3月4日	19	○
合計				335	

【5.市役所職員等を対象としたアンケート調査】

路線	駅+施設調査	高齢者調査
伊勢崎線	487件	299件
小田原線	340件	124件

施設ヒア

高齢者

【4.首都圏住民に対するWebアンケート調査】

モニター調査 回収数(確定)

▼回収数

	男性					女性					計
	15-24歳	25-44歳	45-64歳	65-80歳	計	15-24歳	25-44歳	45-64歳	65-80歳	計	
08 茨城県	46	121	129	71	367	42	111	132	71	356	723
09 栃木県	30	85	92	48	255	20	77	85	46	228	483
10 群馬県	30	81	85	50	246	28	76	87	45	236	482
11 埼玉県	111	310	288	164	873	107	288	290	172	857	1,730
12 千葉県	90	257	251	146	744	88	245	243	152	728	1,472
13 東京都	198	625	499	266	1,588	189	593	470	310	1,562	3,150
14 神奈川県	140	409	355	195	1,099	130	378	334	213	1,055	2,154
計	645	1,888	1,699	940	5,172	604	1,768	1,641	1,009	5,022	10,194

オープン調査(自治体、国交省など)

路線	回収数
伊勢崎線	618件
小田急線	275件

アンケート・ヒアリング調査項目

1. 駅アンケート調査

基本	1	駅に来た目的
	2	最初に乗った駅
		乗り換えた駅
	3	定期・定期外
		ICカード・普通切符
	4	定期の範囲
5	駅から目的地までの交通手段	
6	駅から目的地までの所要時間	
鉄道を利用したお出かけ	7	日常の買い物目的
	8	休日の特別の買い物目的
	9	休日の観光・レジャー目的
	10	病院
自動車でのお出かけ	11	日常の買い物目的
	12	休日の特別の買い物目的
	13	休日の観光・レジャー目的
	14	病院
駅・沿線に欲しい施設	15	駅周辺に欲しい施設
	16	Q15の施設を選んだ理由
	17	Q16で特にないと回答した理由
	18	沿線に欲しい施設
	19	Q18の施設を選んだ理由
属性		年齢
		性別
		郵便番号

2. 施設ヒアリング調査

基本	1	施設訪問頻度
	2	出発地(自宅/自宅以外)
公共交通利用意向	3	自宅から施設までの主な交通機関
	4	自宅から施設までの所要時間
	5	公共交通機関を利用しない理由(Q3で③④以外を選択した人対象)
	6	公共交通機関利用のための条件(Q3で③④以外を選択した人対象)
	7	鉄道駅直近の場合の公共交通転換意図(Q3で①②を選択した人対象)
	8	交通手段が変わる理由(Q7で①を選択した人対象)
	9	交通手段が変わらない理由(Q7で②を選択した人対象)
	10	日頃外出の主な目的(平日/休日)
	11	Q10の外出目的で利用する交通手段(平日/休日)
日頃の外出目的、交通手段	12	公共交通を利用しない理由(日頃公共交通を利用しない人を対象)(2つまで回答可)
	13	お住まいの最寄り駅
	14	お住まいの最寄り駅に欲しい施設
	15	Q14の施設を選んだ理由
	16	小田急小田原線に欲しい施設
駅・沿線に欲しい施設	17	Q16の施設を選んだ理由
		年齢
		性別
		郵便番号

3. 高齢者アンケート調査

1	日頃の外出頻度
2	今の外出回数を増やしたいか
3	よく出かける施設(3つまで選択可)
4	Q3の施設に行くときの交通手段(一つ目~三つ目)
5	自宅から歩いて出かける距離
6	Q5の距離より遠い場所に行くときの交通手段
7	15年後の交通手段
属性	年齢
	性別
	補助具の必要有無
	郵便番号

4. WEBアンケート調査

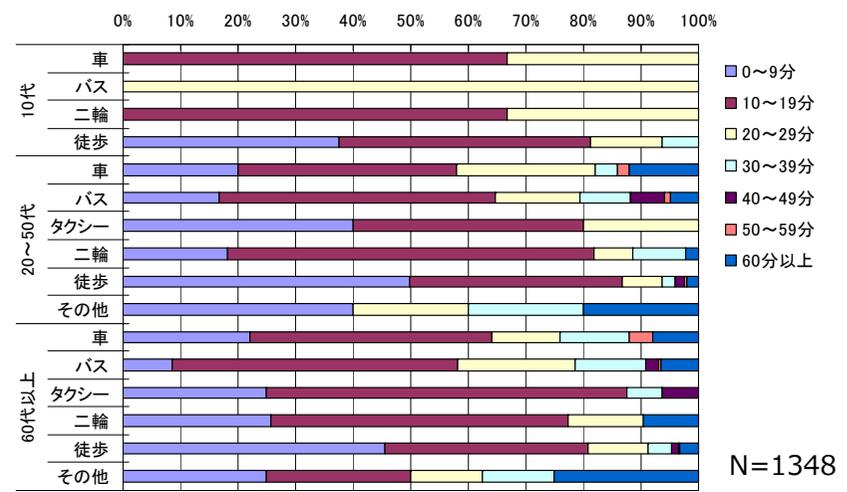
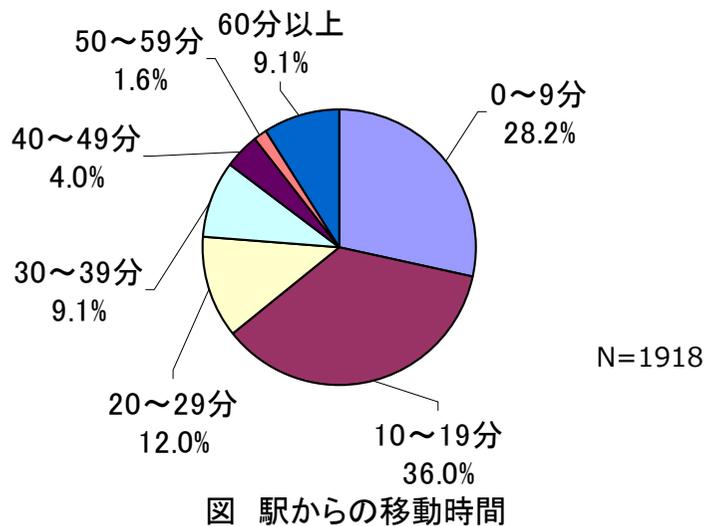
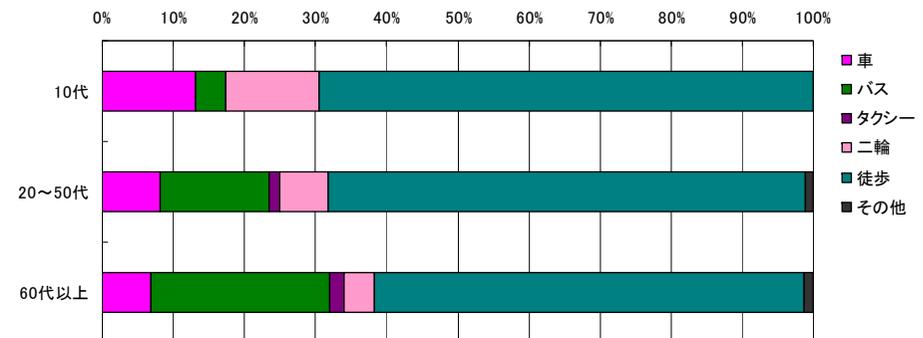
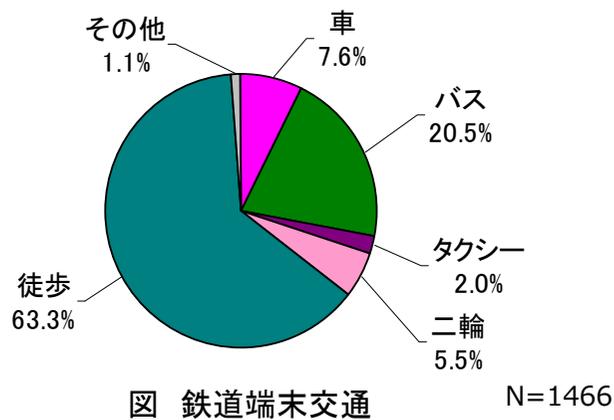
SQ1	お住まいの都道府県
SQ2	性別・年齢
1	同居されているご家族
2	鉄道利用頻度
3	現在のお住まい
4	利用している最寄り駅までの交通手段/所要時間
5	住んでいる鉄道沿線のイメージ
6	現在のお住まいの地域を選んだ理由
	現在お住まいの地域に住んでみて気づいた良かったところ
7	通学・通勤、定期券の有無
8	学校またはお勤め先の最寄駅
	定期券の乗車駅
	定期券の降車駅
9	鉄道を利用して日常の買い物に出かける頻度
10	最もよく訪れるまち/日常の買い物目的
	2番目によく訪れるまち/日常の買い物目的
	最もよく訪れるまち/特別の買い物目的
	2番目によく訪れるまち/特別の買い物目的
	最もよく訪れるまち/観光やレジャー目的
2番目によく訪れるまち/観光やレジャー目的	

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(1) 駅の機能・使われ方に関する事項(駅からの端末交通)

駅からの端末交通と移動時間

- 小田原線沿線の駅利用者の駅から目的地への交通手段は、徒歩が6割以上であり、10代では自動車が多く、家族に送ってもらっている人が多いと推測される。60代以上はバス、タクシー利用が増加する傾向にある。
- 駅からの移動時間が19分以下が6割以上を占めている。



- 問5 駅から目的地までの交通手段は何ですか？
 問6 駅から目的地までどの程度の時間がかかりますか？

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(1) 駅の機能・使われ方に関する事項(駅に来た目的)

駅に来た目的

	町田	相模大野	相武台前	海老名	本厚木	伊勢原	東海大学前	秦野	新松田	開成	足柄	小田原	小田原線
出勤・通学・帰宅	20.7%	39.9%	40.8%	39.8%	32.3%	42.4%	42.2%	40.8%	33.1%	29.0%	53.3%	22.3%	36.5%
買物・娯楽・習い事	58.6%	40.4%	25.5%	28.5%	38.0%	32.2%	24.2%	18.8%	18.5%	18.8%	23.3%	28.1%	30.2%
通院	4.8%	3.2%	7.0%	4.1%	3.8%	7.9%	7.6%	4.6%	4.0%	10.1%	3.3%	2.9%	5.3%
仕事	4.8%	4.8%	9.6%	12.2%	8.2%	5.6%	7.6%	13.8%	12.1%	13.0%	6.7%	5.8%	8.5%
観光・レジャー	0.0%	0.0%	5.7%	8.1%	6.3%	3.4%	4.3%	9.2%	25.0%	26.1%	3.3%	33.8%	9.2%
その他	11.0%	11.7%	11.5%	7.3%	11.4%	8.5%	14.2%	12.8%	7.3%	2.9%	10.0%	7.2%	10.3%
計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
※通学	1.4%	2.1%	1.3%	2.4%	1.9%	2.8%	5.7%	0.9%	5.6%	0.0%	6.7%	0.0%	2.5%
有効回答数※	145	188	157	123	158	177	211	218	124	69	60	139	1769

※乗換移動および無回答を除く。

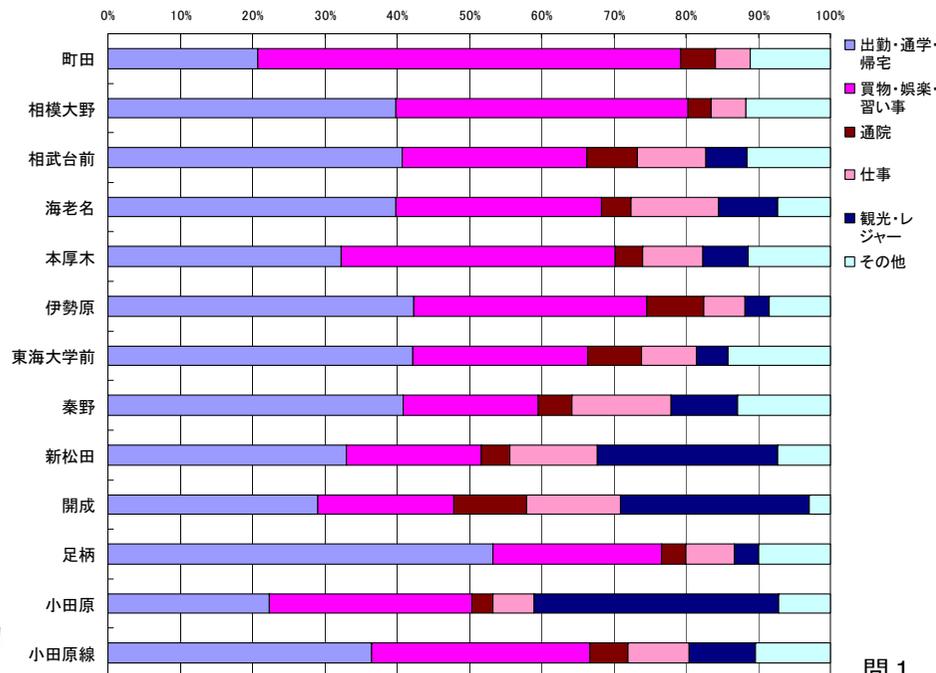


図 駅に来た目的

問1 駅に来られた時の目的は何ですか？

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(1) 駅の機能・使われ方に関する事項(駅の機能)

駅に来た目的 × 年齢階層

- 駅に来た目的を年齢別にみると、10代は通学目的が最も多く、20～50代は出勤＞買物等＞帰宅の順、60代以上は買物等＞出勤＞(その他)＞観光・レジャーの順に多い。

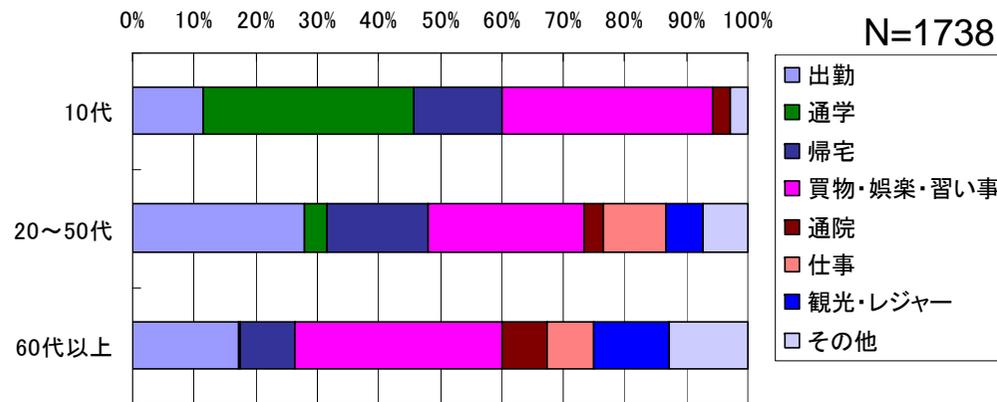


図 年齢階層別駅に来た目的

駅に来た目的 × 駅から目的地までの交通手段

- 駅から目的地までの交通手段は、全体的には徒歩が最も高い比率を占めているが、駅に来た目的別に比較すると、通学・観光・レジャー目的は電車がやや高く、通院目的は車が非常に低いことがわかった。

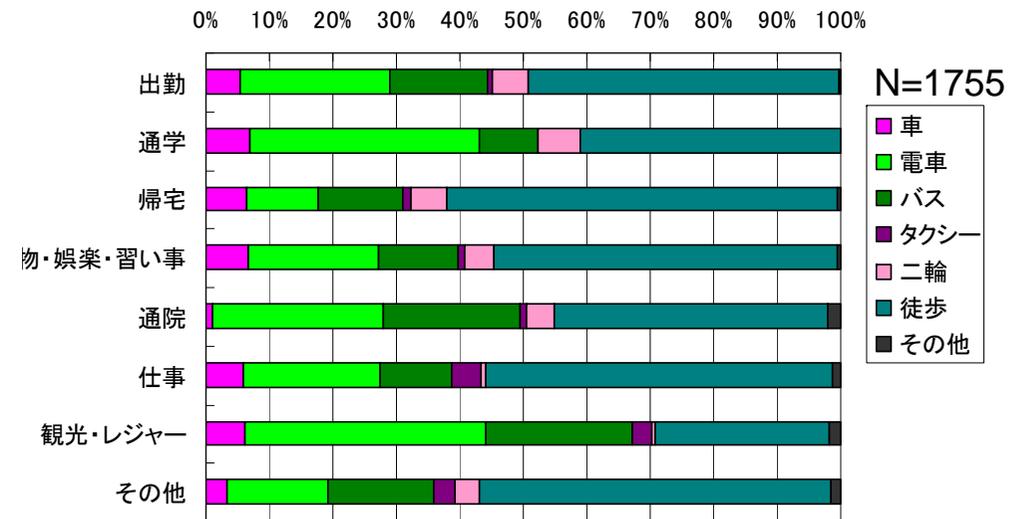


図 目的別の駅から目的地までの交通手段

- 問1 駅に来られた時の目的は何ですか？
 問5 駅から目的地までの交通手段は何ですか？

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(1) 駅の機能・使われ方に関する事項(買物先からみた考察)

鉄道を利用した日常の買物先／駅別の買物目的比率比較

- 沿線居住者の約6割の人は、日常の買い物に鉄道を利用していない。
- 日常の買物先:町田、新宿、本厚木、海老名、新百合ヶ丘が上位に入っている。
- 駅別の買物目的比率:小田原線全線では約23%、最も比率の高い町田では約48%が買物目的で駅を利用している。

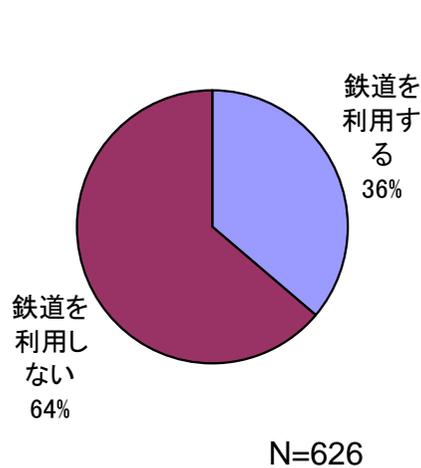


図 小田原線沿線居住者の目的別鉄道利用状況【日常の買い物先】:WEB

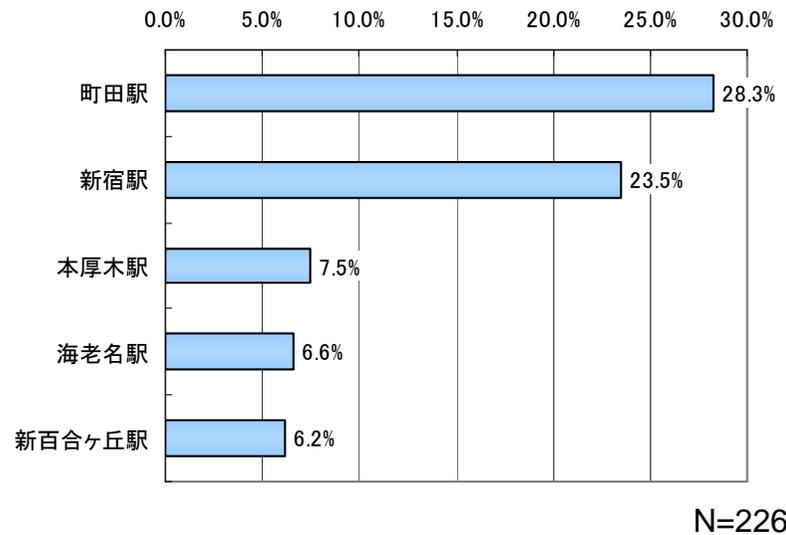


図 小田原線沿線居住者の日常の買物先(上位5位):WEB

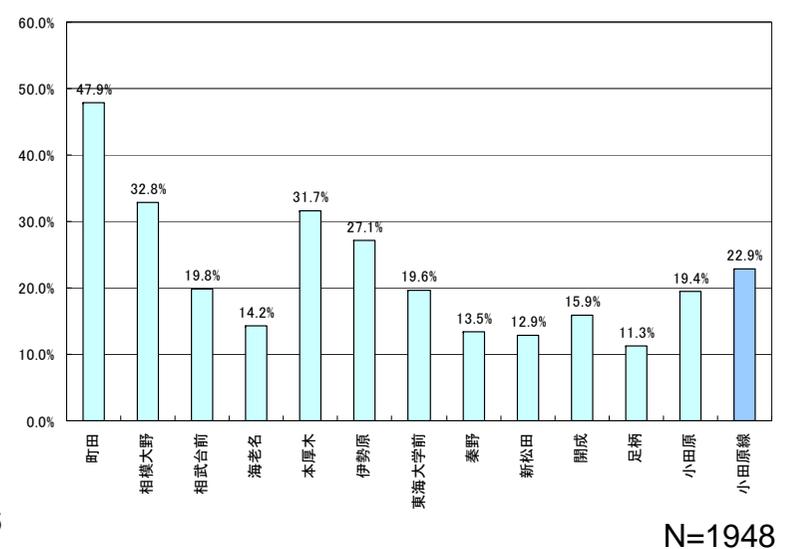


図 駅別の買物目的比率比較:駅アンケート

WEB: Q10 鉄道を利用して出かける場合、どこに出かけますか。それぞれについて、よく訪れるまち上位2か所の最寄り駅を教えてください。※鉄道を使わない場合は、「無し」とご入力ください。

駅アンケート: 問1 駅に来られた時の目的は何ですか?

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(1) 駅の機能・使われ方に関する事項(買物先からみた考察)

鉄道を利用した特別な買い物先

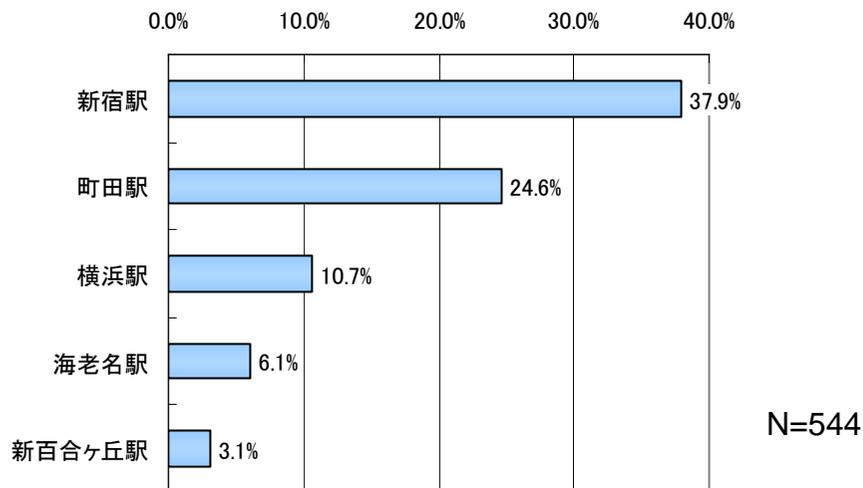


図 小田原線沿線居住者の特別な買い物先(上位5位)

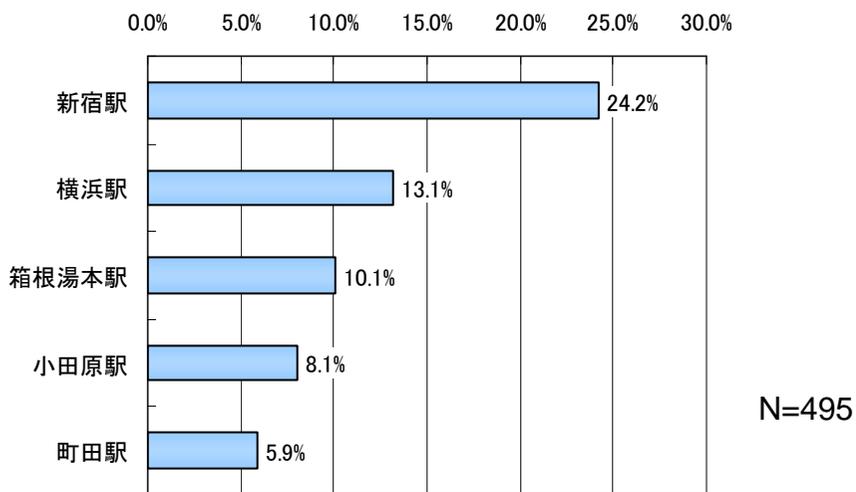


図 小田原線沿線居住者の観光・レジャー目的先(上位5位)

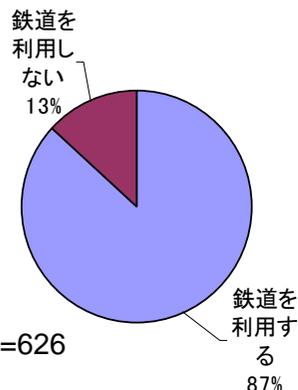


図 小田原線沿線居住者の目的別鉄道利用状況【特別な買い物先】:WEB

- 特別な買物、レジャー目的先は、住んでいる沿線または、近くの沿線の駅への移動が上位にある。
- 沿線居住者の約9割の人が、特別な買い物に鉄道を利用している。

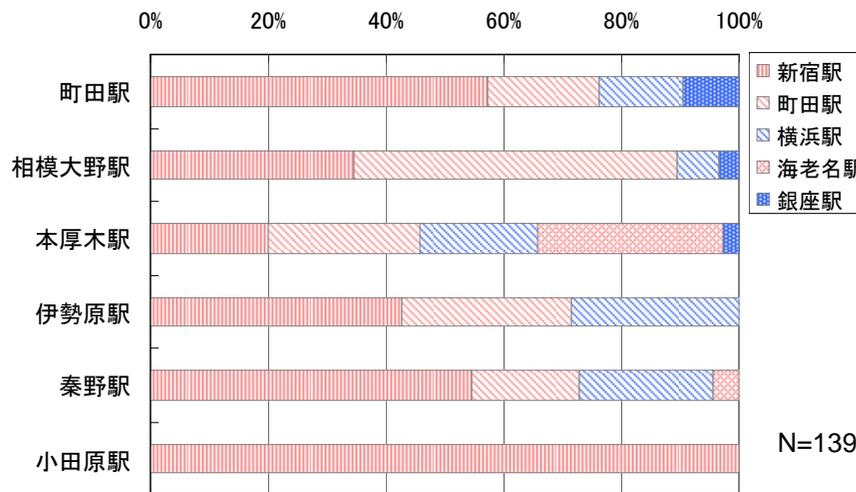


図 主要駅別小田原線沿線居住者の鉄道を利用した特別な買い物先(上位5位):WEB

Q10 鉄道を利用して出かける場合、どこに出かけますか。それぞれについて、よく訪れるまち上位2か所の最寄り駅を教えてください。※鉄道を使わない場合は、「無し」とご入力ください。

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(1) 駅の機能・使われ方に関する事項(買物先からみた考察)

年齢別買い物先（鉄道を利用した日常の買物、鉄道を利用した特別な買物）

- 日常の買物、特別な買物先を年齢階層別にみると、各年代とも居住沿線内での移動が半数以上を占めているが、都心への移動もみられる。

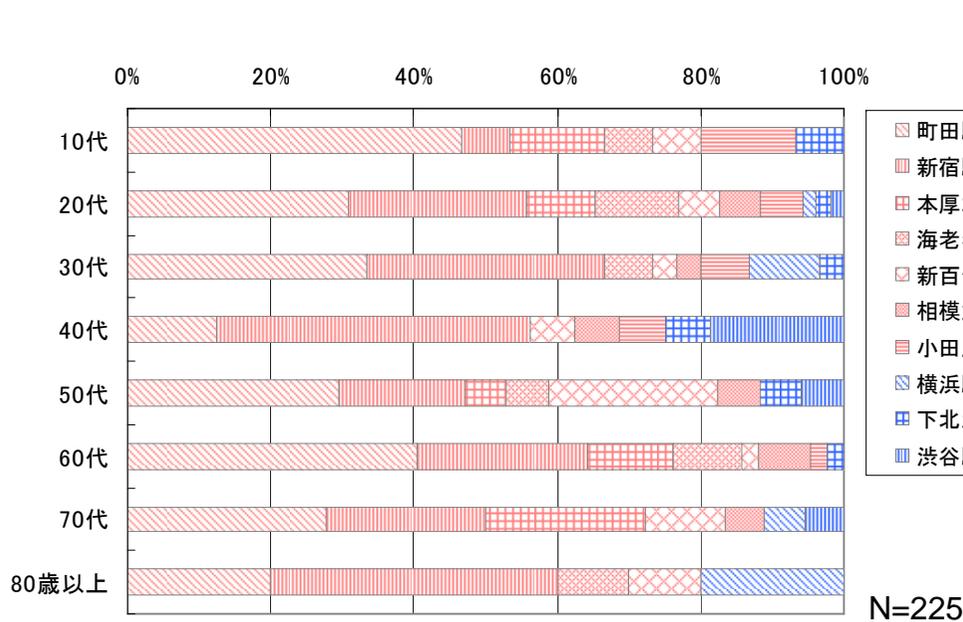


図 小田原線沿線居住者の年齢別日常の買物先 (上位10位) : WEB

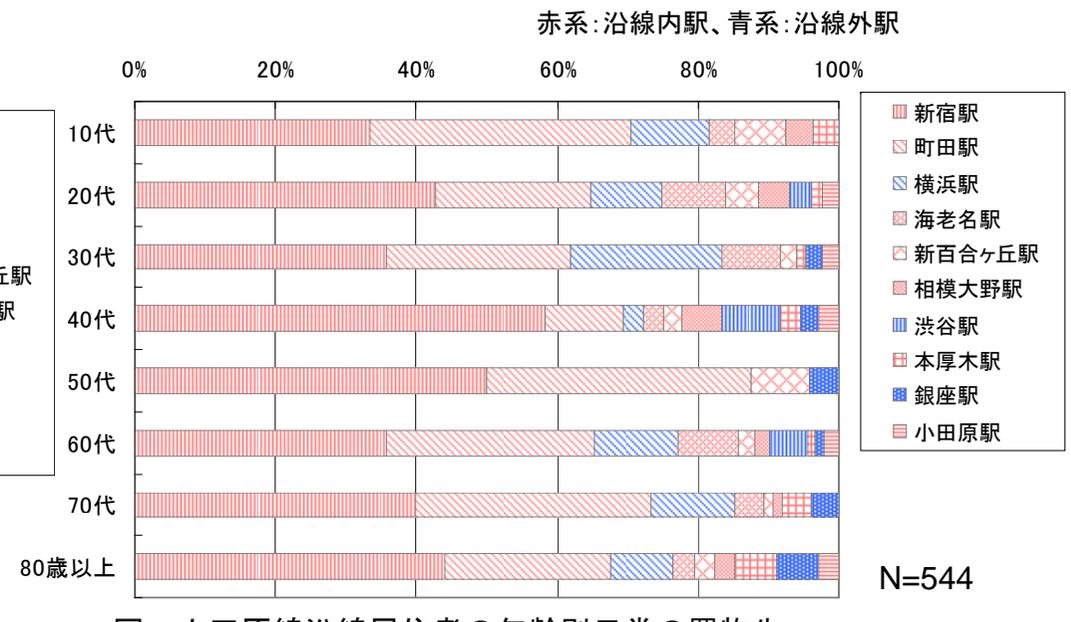


図 小田原線沿線居住者の年齢別日常の買物先 (上位10位) : WEB

Q10 鉄道を利用して出かける場合、どこに出かけますか。それぞれについて、よく訪れるまち上位2か所の最寄り駅を教えてください。※鉄道を使わない場合は、「無し」とご入力ください。

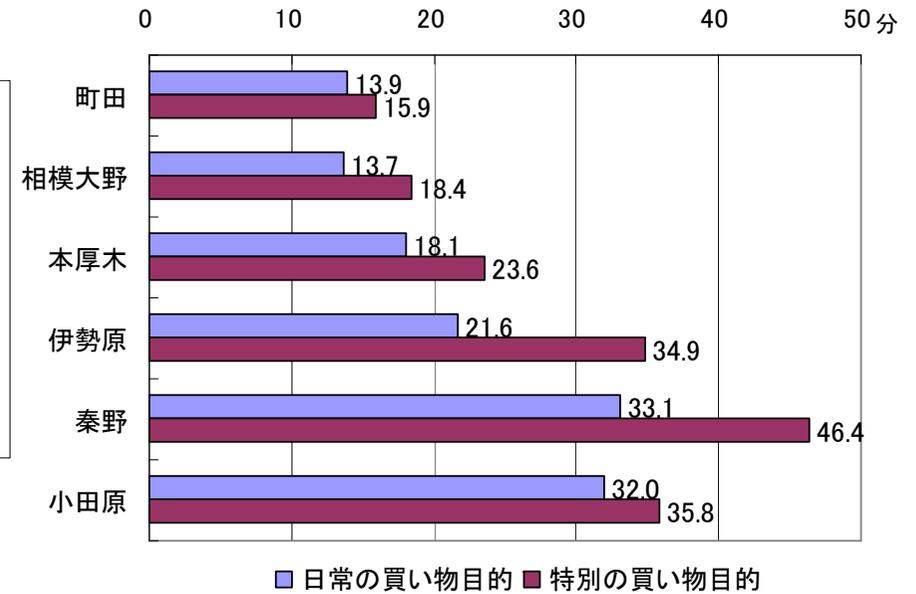
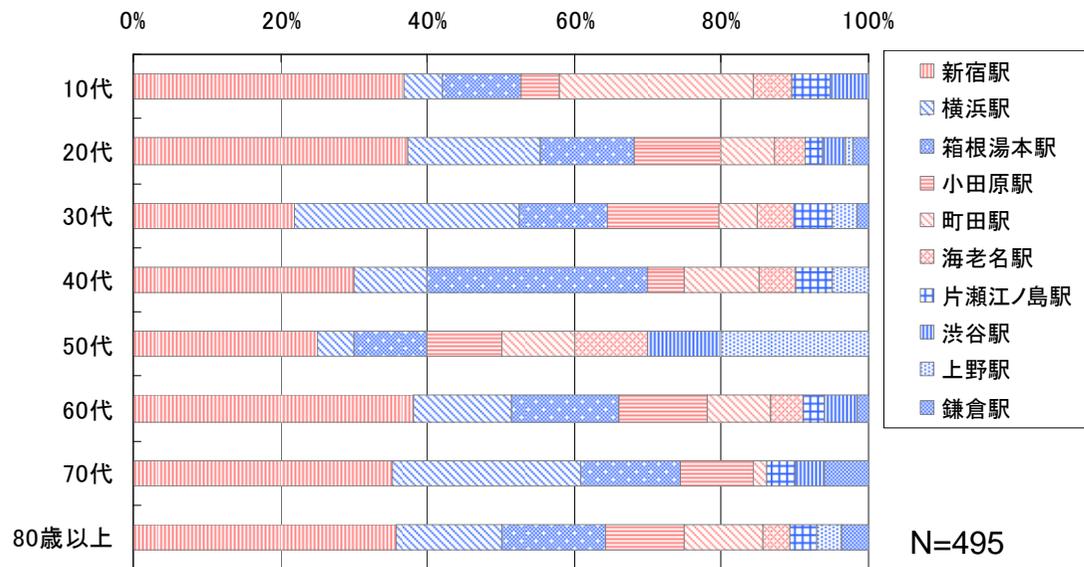
アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(1) 駅の機能・使われ方に関する事項(買物先からみた考察)

鉄道を利用した年齢別買物先(観光・レジャー) / 買物目的平均所要時間

- 観光・レジャーの目的先でも、各年代とも居住沿線内での行動が多くみられる。
- 買物目的平均所要時間は日常の買物より特別の買物の方が長く、両方とも都心から離れるほど長くなる傾向にある。

赤系:沿線内駅、青系:沿線外駅



※主要駅から買物目的で移動が多い駅20位までの片道所要時間の平均値を求めた。 日常 N=1241 特別 N=1184

図 小田原線沿線居住者の年齢別観光・レジャー目的先(上位10位) : WEB

図 主要駅の買物目的平均所要時間(駅アンケート)

Q10 鉄道を利用して出かける場合、どこに出かけますか。それぞれについて、よく訪れるまち上位2か所の最寄り駅を教えてください。※鉄道を使わない場合は、「無し」とご入力ください。

問7 鉄道を利用して日常の買物目的で出かける場合、どこに出かけますか。良く訪れるまちの最寄り駅を2つ教えてください。

問8 休日に鉄道を利用して百貨店など特別の買物目的で出かける場合、どこに出かけますか(例えば、洋服、家電、家具など)。良く訪れるまちの最寄り駅2つを教えてください。

WEB

駅アンケート

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(1) 駅の機能・使われ方に関する事項(買物先からみた考察)

買物・観光目的における行動範囲

- 日常の買物目的は、どの駅も市区町内が半数を超えている。
- 特別の買物目的は、ほとんどの駅で日常の買物目的に比べ市区町外が増えている。
- 観光・レジャー目的は、どの駅も市区町外が市区町内を大きく上回っている。



図 日常の買物目的

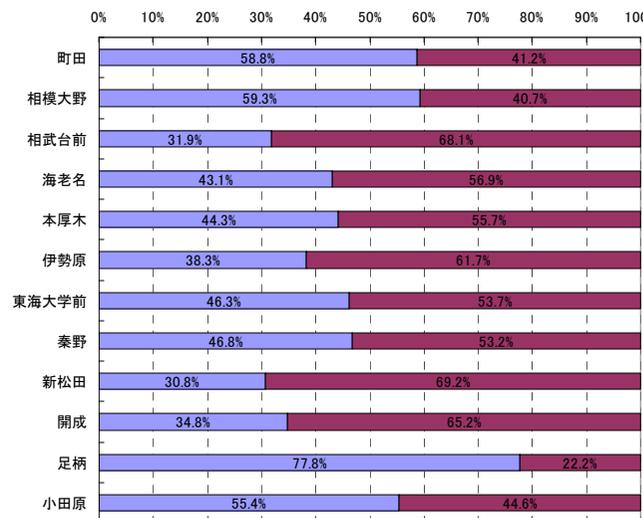


図 特別の買物目的



図 観光・レジャー目的

有効回答数	町田	相模大野	相武台前	海老名	本厚木	伊勢原	東海大学前	秦野	新松田	開成	足柄	小田原
日常の買い物	83	102	77	128	90	109	117	137	99	49	38	92
休日の特別の買い物	68	81	69	102	70	81	95	124	91	46	36	83
休日の観光・レジャ	66	87	76	107	87	93	105	114	85	44	34	84

問11 自動車を利用して日常の買い物目的で出かける場合、目的地はお住まいの市区町内か市区町外のどちらが多いですか。

問12 休日に自動車を利用して百貨店など特別の買い物目的で出かける場合、目的地はお住まいの市区町内か市区町外のどちらが多いですか。

問13 休日に自動車を利用して観光やレジャー目的で出かける場合、目的地はお住まいの市区町内か市区町外のどちらが多いですか。

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(1) 駅の機能・使われ方に関する事項(買物先からみた考察)

買物・観光・レジャーで自動車等を利用する人の割合

※注)自動車を利用しない人を除いた人を対象とする。

- 全体的な傾向としては、都心に近いほど自動車を利用する人の比率が低いが、小田原周辺は比率が若干低くなっている。
- 海老名は、近隣駅に比べ自動車を利用する人の比率が高い。
- 本厚木は、近隣駅に比べ自動車を利用する人の比率が低い。

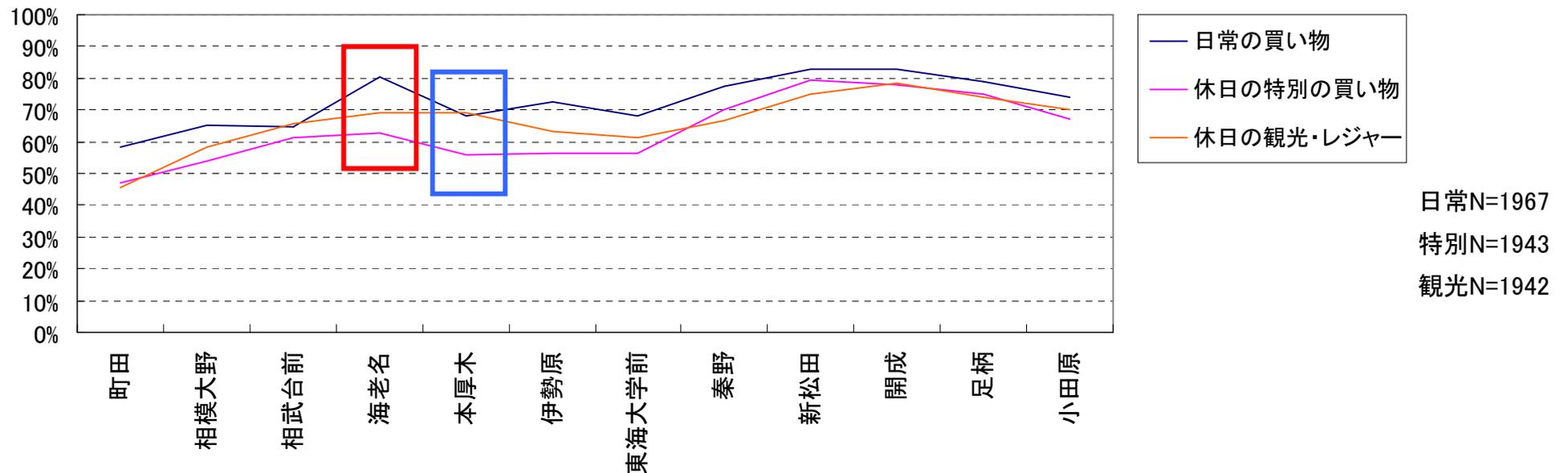


図 自動車を利用する人の割合

- 問11 自動車を利用して日常の買い物目的で出かける場合、目的地はお住まいの市区町内か市区町外のどちらが多いですか。
- 問12 休日に自動車を利用して百貨店など特別の買い物目的で出かける場合、目的地はお住まいの市区町内か市区町外のどちらが多いですか。
- 問13 休日に自動車を利用して観光やレジャー目的で出かける場合、目的地はお住まいの市区町内か市区町外のどちらが多いですか。

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(1) 駅の機能・使われ方に関する事項(買物先からみた考察)

特別の買物目的における行動範囲

- 特別の買物目的における移動範囲を年齢別にみると、市区町内の比率は60代以上が最も高く、市区町外は10代が最も高い。

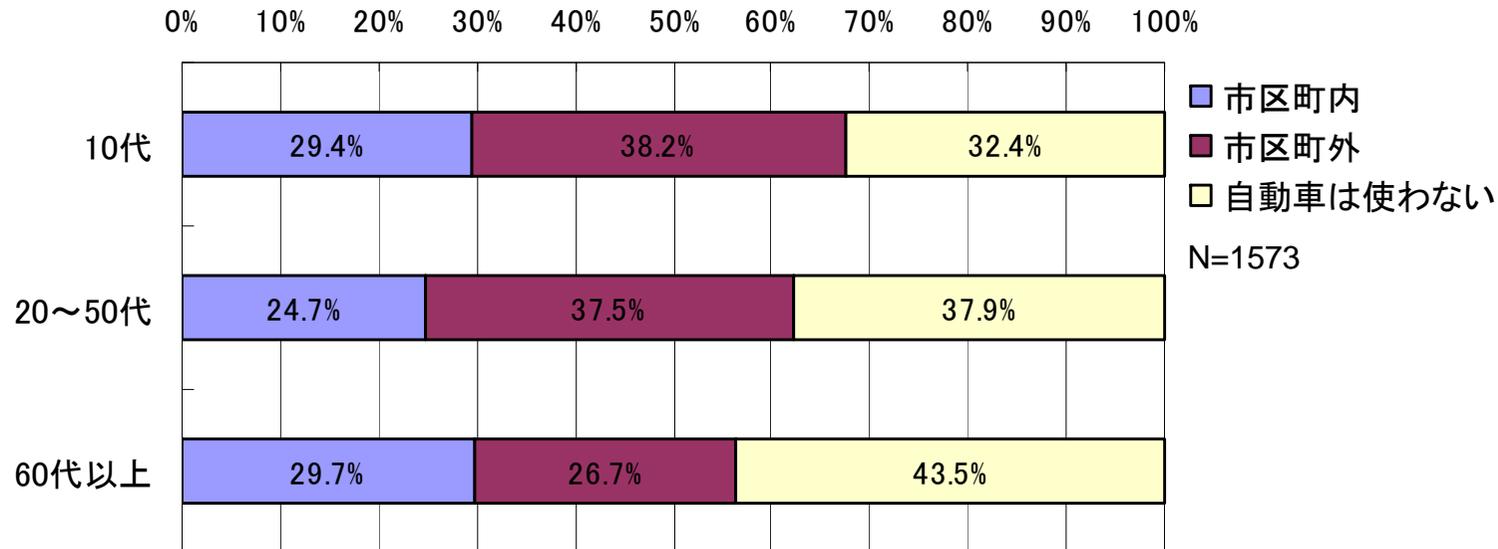


図 特別の買物目的における行動範囲

- 問12 休日に自動車を利用して百貨店など特別の買い物目的で出かける場合、目的地はお住まいの市区町内か市区町外のどちらが多いですか。
- 問13 休日に自動車を利用して観光やレジャー目的で出かける場合、目的地はお住まいの市区町内か市区町外のどちらが多いですか。

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(2) 駅・路線に欲しい施設・機能(路線全体)

駅に欲しい施設 vs 沿線に欲しい施設

- 駅利用者に最寄り駅および小田原線沿線に希望する施設を調査したところ、大規模商業施設、大型総合病院などの質の高い施設への希望が高い。

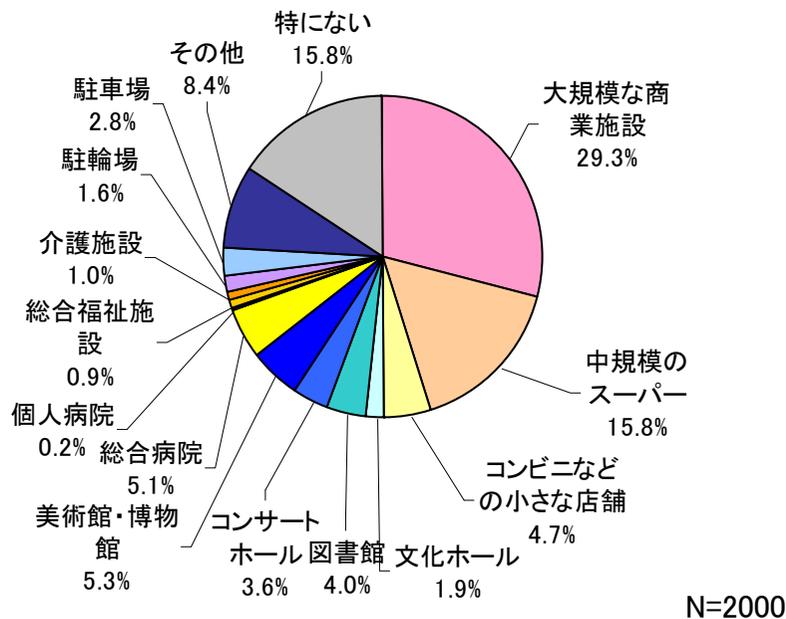


図 最寄り駅に欲しい施設(小田原線)

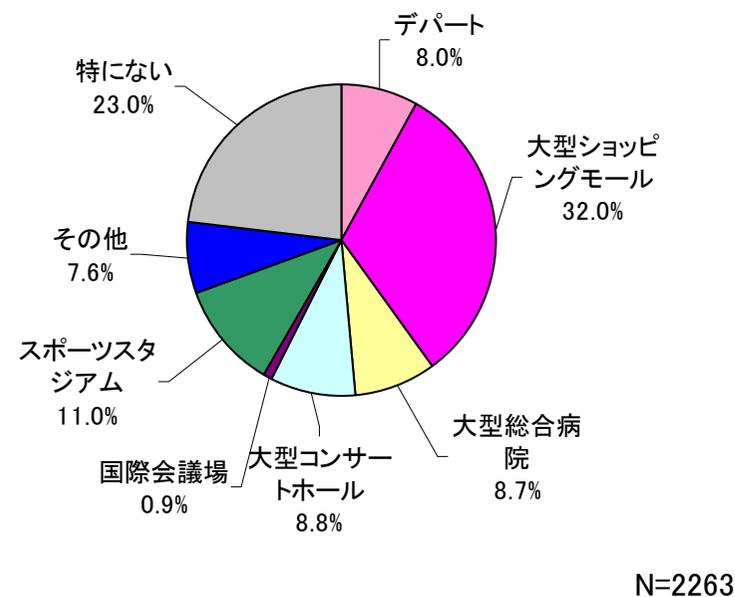


図 沿線に欲しい施設(小田原線)

問15 駅またはその周辺にどのような施設があれば良いですか？(1つ選んでください。)
 問18 小田急小田原線に欲しいと思う施設は何ですか？1つ選んでください。

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(2) 駅・路線に欲しい施設・機能(駅別にみた欲しい施設)

駅に欲しい施設

	町田	相模大野	相武台前	海老名	本厚木	伊勢原	東海大学前	秦野	新松田	開成	足柄	小田原	小田原線
商業施設	37.9%	35.3%	58.0%	44.3%	39.1%	50.0%	42.9%	53.8%	52.7%	42.1%	81.3%	46.1%	46.8%
文化施設	18.6%	17.6%	8.7%	20.4%	21.0%	15.8%	21.5%	14.0%	5.4%	12.3%	6.3%	19.1%	16.0%
医療福祉施設	10.3%	12.4%	10.9%	3.6%	8.0%	4.4%	7.3%	6.5%	5.4%	5.3%	2.1%	7.8%	7.4%
その他	12.4%	18.8%	10.9%	10.8%	10.9%	15.2%	11.9%	12.4%	15.5%	15.8%	2.1%	9.9%	12.7%
特にない	20.7%	15.9%	11.6%	21.0%	21.0%	14.6%	16.4%	13.4%	20.9%	24.6%	8.3%	17.0%	17.1%
計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
有効回答数	145	170	138	167	138	158	177	186	129	57	48	141	1,654

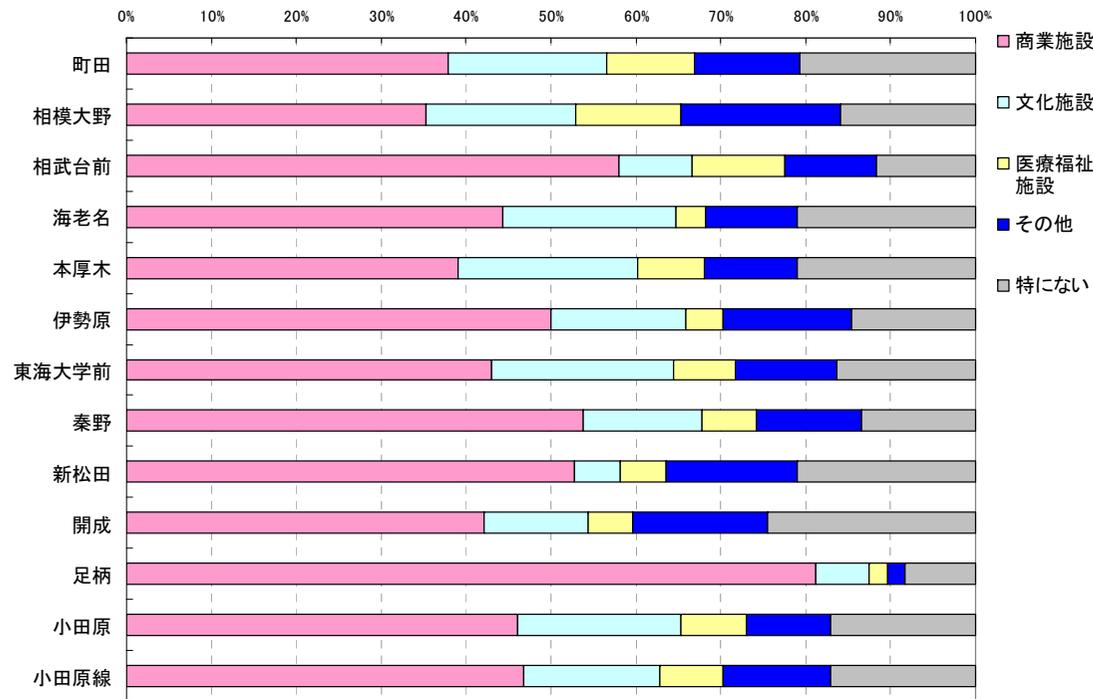
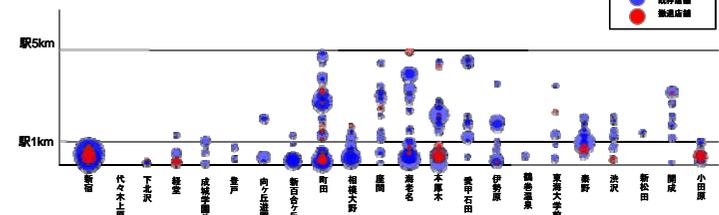
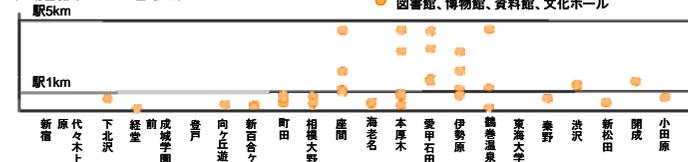


図 駅に欲しい施設(駅別)

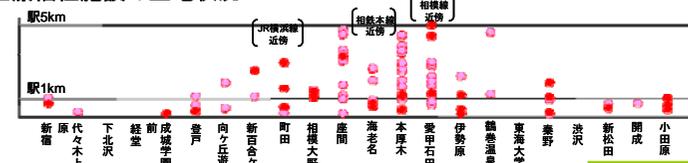
商業施設の立地状況(撤退・既存)



文化施設の立地状況



医療福祉施設の立地状況



問15 駅またはその周辺にどのような施設があれば良いですか？

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(2) 駅・路線に欲しい施設・機能(駅別にみた欲しい施設)

駅に欲しい施設 × 施設を選んだ理由

- 駅別に最も欲しいと回答された施設を対象に、その施設を選んだ理由を調べたところ、開成の大規模な商業施設は「日常生活で不便を感じている」という理由を選んだ比率が5割を占めている。

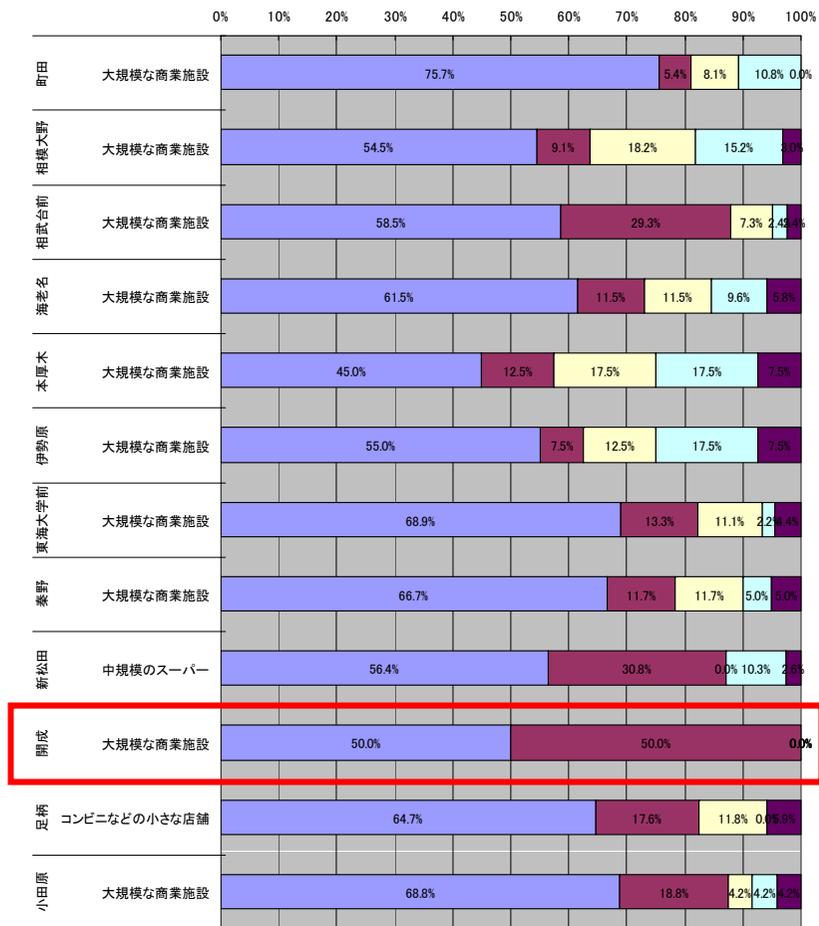
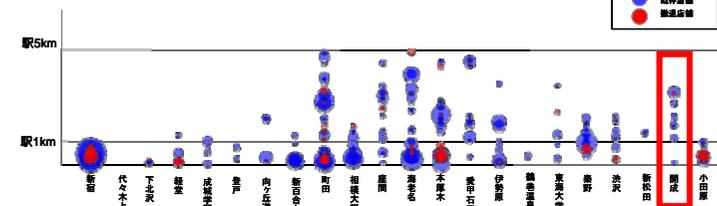


図 駅別最も欲しい施設および施設を選んだ理由

有効回答数
(※無回答を除く)

駅名	施設種類	計
町田	大規模な商業施設	37
相模大野	大規模な商業施設	33
相模台前	大規模な商業施設	41
海老名	大規模な商業施設	52
本厚木	大規模な商業施設	40
伊勢原	大規模な商業施設	40
東海大学前	大規模な商業施設	45
秦野	大規模な商業施設	60
新松田	中規模のスーパー	39
開成	大規模な商業施設	16
足柄	コンビニなどの小さな店舗	17
小田原	大規模な商業施設	48

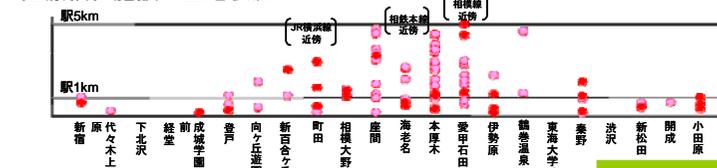
商業施設の立地状況(撤退・既存)



文化施設の立地状況



医療福祉施設の立地状況



問15 駅またはその周辺にどのような施設があれば良いですか? / 問16 問15でお答えのあった施設を選ばれた理由は何ですか?

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(2) 駅・路線に欲しい施設・機能(年齢階層駅別にみた欲しい施設)

駅に欲しい施設 × 年齢階層

駅に欲しい施設を年齢別にみると、

- 10代と30～50代は商業施設を希望する人の比率が高い。
- 年齢層が高くなるほど医療福祉施設を希望する人の比率が高くなる傾向にある。

沿線に欲しい施設 × 年齢階層

沿線に欲しい施設を年齢別にみると、

- 年齢層が高くなるほど商業施設を希望する人の比率が低くなる傾向にある。
- 年齢層が高くなるほど医療福祉施設を希望する人の比率が高くなる傾向にある。

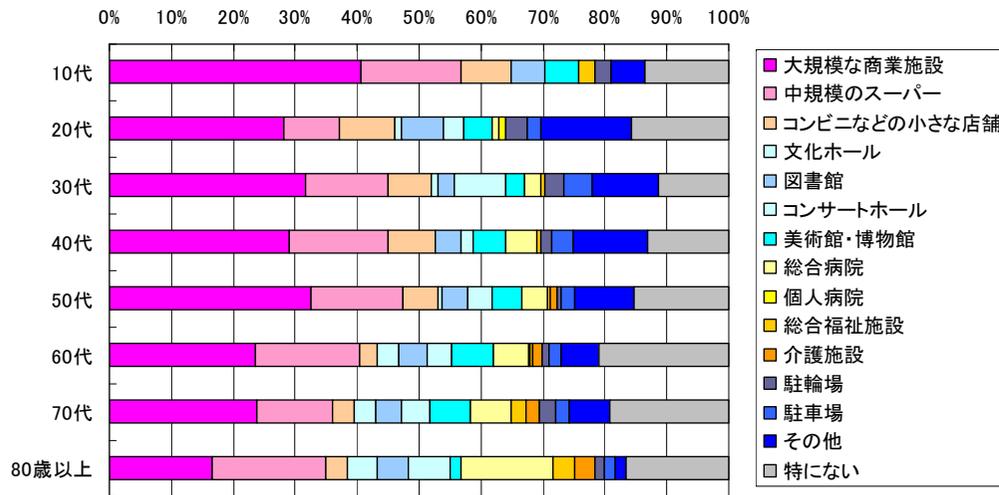


図 年齢階層別駅に欲しい施設

N=1624

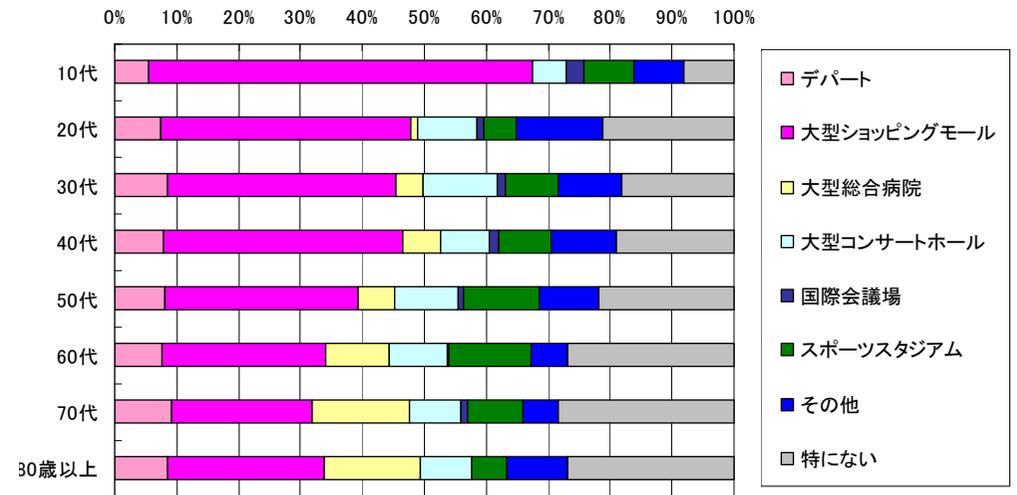


図 年齢階層別沿線に欲しい施設

N=1897

問15 駅またはその周辺にどのような施設があれば良いですか？

問18 小田急小田原線に欲しいと思う施設は何ですか？ 1つ選んでください。

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(3) 沿線イメージ(選んだ理由、良かった理由):田園都市線との比較

沿線を選んだ理由 + 沿線に住んで良かった点

- 小田原線沿線を選んだ理由:「通勤に便利」「自然環境が豊か」「都心に行きやすい」が上位になっている。
- 小田原線沿線に住んで良かった点:「自然環境が豊か」「都心に行きやすい」「通勤に便利」が上位になっている。
→ 住む前は交通の利便性への評価が高いが、住んでみて自然環境の豊かさを高く評価する人が多い。
- 田園都市線との比較:田園都市線は「沿線の雰囲気が好き」の比率が高く、まちの雰囲気を高く評価している人が多い。

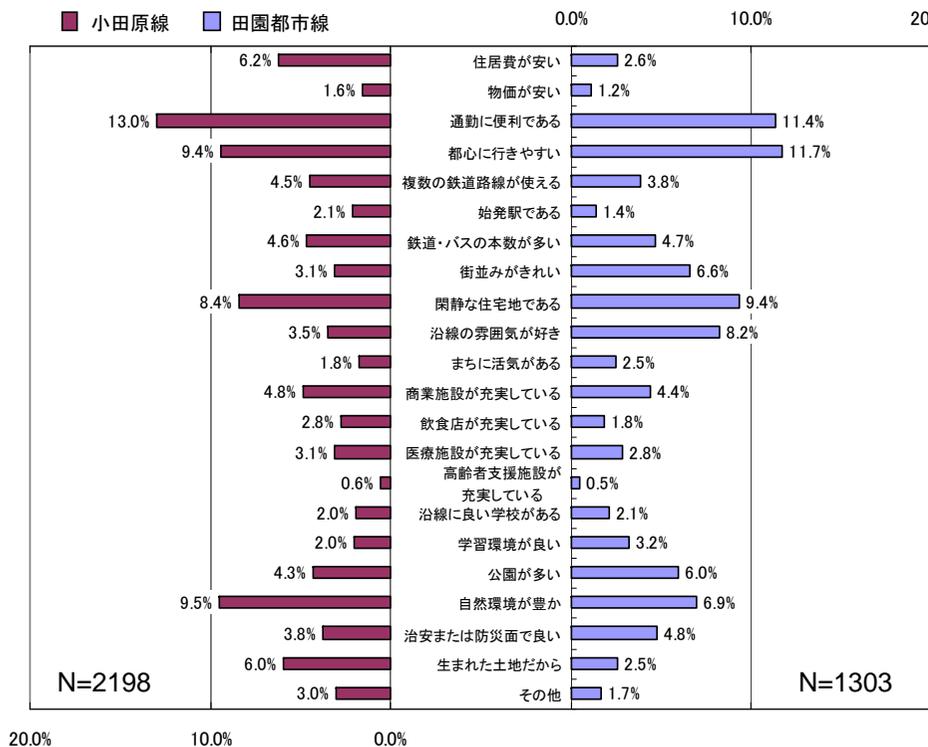


図 小田原線沿線を選んだ理由 ※複数回答可

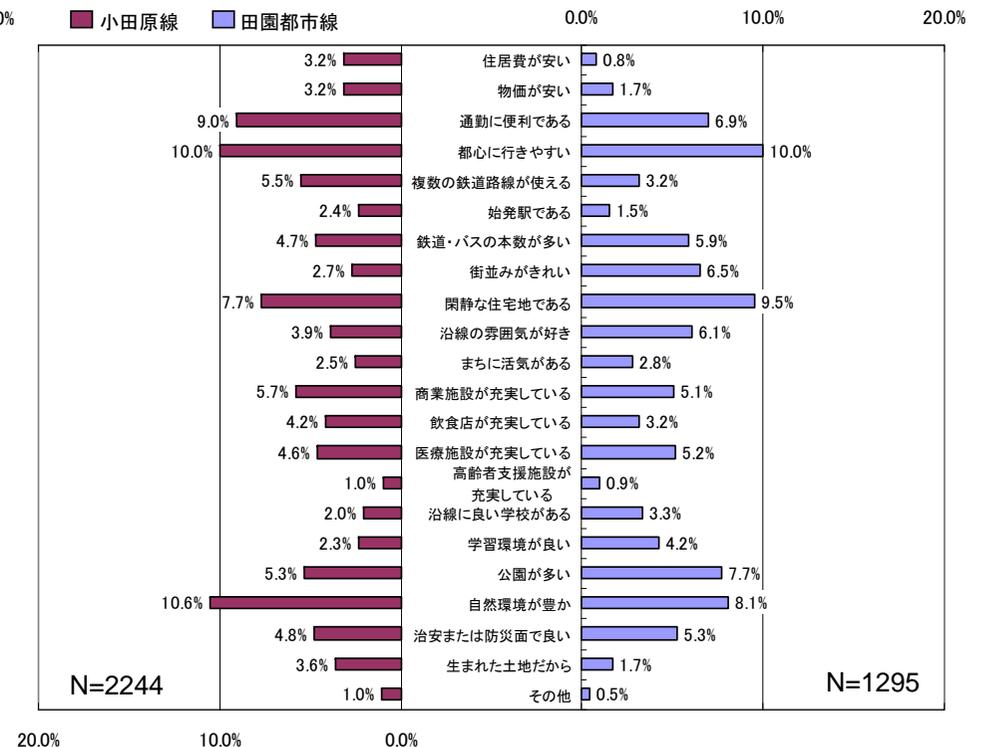


図 小田原線沿線に住んで良かった点 ※複数回答可

Q6 現在のお住まいの地域を選んだ理由及びこの地域に住んでみて気づいた良かったところを教えてください。(複数回答可)

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(3) 沿線イメージ(選んだ理由、良かった理由):首都圏19路線との比較

沿線を選んだ理由 + 沿線に住んで良かった点

- ほとんどの路線において、通勤や都心へのアクセスなど、交通の利便性の良さを高く評価している。
- 閑静な住宅地を高く評価している路線が9路線、自然環境の豊かさを高く評価している路線が8路線存在する。
- その他:総武線は「住居費が安い」、京葉線は「街並みがきれい」、東西線は「商業施設が充実している」を高く評価している人が多い。

表 居住沿線を選んだ理由(ランク付け上位3位までを網掛け)

	住居費が安い	物価が安い	通勤に便利である	都心に行きやすい	複数の鉄道路線が使える	始発駅である	鉄道・バスの本数が多い	街並みがきれい	閑静な住宅地である	沿線の雰囲気が好き	まちに活気がある	商業施設が充実している	飲食店が充実している	医療施設が充実している	高齢者支援施設が充実している	沿線に良い学校がある	学習環境が良い	公園が多い	自然環境が豊か	治安または防災面で良い	生まれた土地だから	その他
東海道本線	10	18	1	2	4	19	8	14	5	11	15	6	16	17	22	21	20	9	3	11	7	13
中央本線	16	20	1	2	5	13	6	12	3	6	17	8	13	18	22	21	19	8	4	11	10	15
常磐線	5	10	1	6	16	14	13	15	2	19	20	8	18	12	22	21	17	9	3	11	4	7
総武線	3	12	1	2	4	15	8	20	4	17	17	7	11	15	22	20	19	13	10	14	6	9
高崎線	5	11	2	7	14	17	16	19	3	20	21	9	12	15	21	17	13	10	4	8	1	6
京葉線	11	20	1	2	7	20	15	3	6	10	18	5	14	9	22	17	13	4	11	8	18	16
東西線	4	16	1	2	8	19	4	18	9	11	12	3	7	13	20	22	21	6	16	15	14	10
京浜急行本線	9	16	1	2	11	19	8	18	4	14	17	7	14	13	20	22	20	6	5	12	3	10
小田原線	5	21	1	3	9	17	8	13	4	12	20	7	16	14	22	19	18	10	2	11	6	15
京王線	9	20	2	1	14	21	10	13	4	5	16	11	17	15	22	19	18	7	3	7	6	12
東横線	18	21	1	2	5	20	6	9	4	3	14	7	15	12	22	17	19	13	10	8	11	15
田園都市線	14	21	2	1	11	20	9	6	3	4	16	10	18	13	22	17	12	7	5	8	15	19
新宿線	4	14	1	2	9	19	7	15	3	12	20	13	18	15	22	21	17	6	5	8	11	9
池袋線	5	16	2	1	8	15	11	17	4	12	21	10	18	13	22	19	20	6	3	14	9	6
伊勢崎線	4	8	2	3	10	14	11	17	5	18	20	9	16	15	22	21	19	13	6	12	1	7
東上線	3	9	1	2	6	19	12	15	3	15	20	8	17	14	22	20	18	9	5	13	6	11
京成本線	4	13	1	5	9	17	16	11	2	17	21	8	19	12	22	20	13	13	2	10	6	7
相模鉄道本線	4	12	1	5	11	16	8	18	2	13	20	9	16	15	22	20	19	9	3	14	6	7
つくばエクスプレス	7	14	1	4	21	10	19	6	2	17	18	10	14	13	22	19	12	5	2	14	9	8
平均	7.4	15.4	1.3	2.8	9.6	17.1	10.3	13.6	3.8	12.4	18.1	8.2	15.2	13.8	21.7	19.6	17.2	8.6	5.4	11.0	7.8	10.6

Q6 現在のお住まいの地域を選んだ理由及びこの地域に住んでみて気づいた良かったところを教えてください。(複数回答可)

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(3) 沿線イメージ(選んだ理由、良かった理由):首都圏19路線との比較

沿線に住んで良かった点 (首都圏19路線との比較)

- ほとんどの路線において、通勤や都心へのアクセスなど、交通の利便性の良さを高く評価している。
- 自然環境の豊かさを高く評価している路線が14路線、閑静な住宅地を高く評価している路線が10路線存在する。
- その他:総武線・東横線は「複数の鉄道路線が使える」、京葉線・東西線、つくばエクスプレス線は「公園が多い」を高く評価している人が多い。

表 居住沿線に住んで良かった点(ランク付け上位3位までを網掛け)

	住居費が安い	物価が安い	通勤に便利である	都心に行きやすい	複数の鉄道路線が使える	始発駅である	鉄道・バスの本数が多い	街並みがきれい	閑静な住宅地である	沿線の雰囲気が好き	まちに活気がある	商業施設が充実している	飲食店が充実している	医療施設が充実している	高齢者支援施設が充実している	沿線に良い学校がある	学習環境が良い	公園が多い	自然環境が豊か	治安または防災面で良い	生まれた土地だから	その他
東海道本線	18	13	4	2	6	16	8	15	3	12	17	5	10	10	22	21	19	7	1	9	14	20
中央本線	20	19	2	4	9	14	6	12	3	7	14	8	10	12	21	18	16	5	1	11	16	22
常磐線	10	7	3	4	14	15	13	16	2	22	19	8	12	9	21	20	17	5	1	11	6	18
総武線	14	4	2	1	3	14	6	21	7	16	18	4	9	11	22	19	20	10	8	13	12	16
高崎線	7	6	5	4	16	13	17	19	2	18	22	8	12	11	21	20	15	10	1	9	3	14
京葉線	19	15	2	1	10	18	13	5	6	11	12	4	14	7	20	16	16	3	9	8	20	22
東西線	17	6	2	1	12	14	5	11	10	14	14	4	7	7	18	22	18	3	9	13	20	20
京浜急行本線	15	8	2	1	9	18	4	16	5	13	16	7	14	9	22	20	21	6	3	11	11	18
小田原線	14	14	3	2	6	18	9	16	4	12	17	5	11	10	22	20	19	7	1	8	13	21
京王線	19	14	2	1	10	20	7	12	3	8	15	6	13	11	22	18	17	5	4	8	16	20
東横線	22	15	2	1	3	18	6	14	5	4	9	8	11	7	21	16	17	11	13	10	19	20
田園都市線	21	17	5	1	14	19	8	6	2	7	16	11	14	10	20	13	12	4	3	9	17	22
新宿線	10	11	3	1	8	19	6	15	2	13	22	11	16	9	17	21	14	5	3	7	18	20
池袋線	16	11	4	1	5	13	9	17	3	12	20	9	14	6	22	21	19	6	2	6	14	17
伊勢崎線	8	6	2	1	7	15	12	20	4	15	21	9	14	13	22	18	18	10	3	11	5	17
東上線	11	4	3	1	8	18	11	15	5	15	17	7	13	9	21	22	18	5	2	14	9	18
京成本線	10	5	3	4	6	17	15	14	1	10	22	12	18	6	21	19	15	9	1	8	12	19
相模鉄道本線	14	9	1	4	10	16	11	18	2	11	16	7	15	6	18	22	21	5	3	11	7	18
つくばエクスプレス	11	8	5	1	20	8	17	6	4	14	14	7	12	10	21	19	13	3	2	17	16	22
平均	14.5	10.1	2.9	1.9	9.3	15.9	9.6	14.1	3.8	12.3	16.9	7.4	12.6	9.1	20.7	19.2	17.1	6.3	3.7	10.2	13.1	19.2

Q6 現在のお住まいの地域を選んだ理由及びこの地域に住んでみて気づいた良かったところを教えてください。(複数回答可)

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(3) 沿線イメージ(選んだ理由、良かった理由): 世代別

沿線を選んだ理由 + 沿線に住んで良かった点 (世代別)

- 選んだ理由: 「通勤に便利である」「自然環境が豊か」「都心に行きやすい」などが選ばれている。特に、「通勤に便利である」は20代、30代、50代～70代に多く、交通の利便性に期待されていることがわかる。
- 良かった理由: 「自然環境が豊か」「都心に行きやすい」などが選ばれている。特に30代、40代、60代～80歳以上に「自然環境が豊か」が多く、自然を重視する子育て世代と高齢者層にアピールできると考えられる。

表 年齢別小田原線を選んだ理由 ■ :1位 ■ :2位 ■ :3位 N=2198

	1	2	3	4	5
10代	生まれた土地だから	通勤に便利である	自然環境が豊か	都心に行きやすい	住居費が安い
20代	通勤に便利である	住居費が安い	都心に行きやすい	閑静な住宅地である	自然環境が豊か
30代	通勤に便利である	都心に行きやすい	自然環境が豊か	閑静な住宅地である	商業施設が充実している
40代	閑静な住宅地である	都心に行きやすい	通勤に便利である	自然環境が豊か	治安または防災面で良い
50代	通勤に便利である	都心に行きやすい	生まれた土地だから	住居費が安い	鉄道・バスの本数が多い
60代	通勤に便利である	都心に行きやすい	閑静な住宅地である	自然環境が豊か	住居費が安い
70代	通勤に便利である	自然環境が豊か	閑静な住宅地である	都心に行きやすい	生まれた土地だから
80歳以上	自然環境が豊か	閑静な住宅地である	通勤に便利である	都心に行きやすい	公園が多い

表 年齢別小田原線沿線に住んで良かった点 ■ :1位 ■ :2位 ■ :3位 N=2244

	1	2	3	4	5
10代	都心に行きやすい	自然環境が豊か	閑静な住宅地である	公園が多い	生まれた土地だから
20代	通勤に便利である	自然環境が豊か	都心に行きやすい	公園が多い	閑静な住宅地である
30代	自然環境が豊か	都心に行きやすい	通勤に便利である	閑静な住宅地である	商業施設が充実している
40代	自然環境が豊か	閑静な住宅地である	都心に行きやすい	治安または防災面で良い	公園が多い
50代	通勤に便利である	都心に行きやすい	閑静な住宅地である	飲食店が充実している	鉄道・バスの本数が多い
60代	自然環境が豊か	通勤に便利である	閑静な住宅地である	都心に行きやすい	商業施設が充実している
70代	自然環境が豊か	都心に行きやすい	通勤に便利である	商業施設が充実している	閑静な住宅地である
80歳以上	自然環境が豊か	都心に行きやすい	閑静な住宅地である	通勤に便利である	公園が多い

Q6 現在のお住まいの地域を選んだ理由及びこの地域に住んでみて気づいた良かったところを教えてください。(複数回答可)

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(3) 沿線イメージ(良い点、悪い点)

小田原線に対する良いイメージ・悪いイメージ

- 良いイメージ:生活利便性、自然が豊か、都会と田舎の混在が多く挙げられている。
- 悪いイメージ:電車の混雑、駅前の整備環境、治安が悪いが多く挙げられている。

表 小田原線に対する良いイメージ

	1位	2位	3位
全体	生活に便利である	自然が豊か	都会と田舎が混在
町田駅	生活に便利である	都会と田舎の風情がある	駅周辺に商業施設がある
相模大野駅	生活に便利である	施設が充実している	都会的である
本厚木駅	生活に便利である	駅周辺が賑わっている	自然が豊か
伊勢原駅	駅前が便利	自然が豊か	生活しやすい
秦野駅	自然が豊か	電車、車の交通が便利	田舎の雰囲気がいい
小田原駅	交通の便がいい	住みやすい	自然が豊か

表 小田原線に対する悪いイメージ

	1位	2位	3位
全体	電車が混雑する	駅前が未整備	治安が悪い
町田駅	治安が悪い	電車が混雑する	バスの本数が少ない
相模大野駅	電車が混雑する	バスの本数が少ない	治安が悪い
本厚木駅	治安が悪い	電車が混雑する	駅前、駅周辺がさびしい
伊勢原駅	都心まで時間がかかる	商業施設がない	施設がない
秦野駅	駅前が不便	電車が混雑する	田舎である
小田原駅	電車が混雑する	駅前がさびしい	都心まで時間がかかる

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(4) 沿線公共公益施設の利用実態(利用者層)

施設の利用者層

- 駅からの距離による利用者層の違いは見られない。
- 全般的に高齢者が約半数を占めている施設が多い。イオン海老名店、イトーヨーカドー小田原店は比較的に高齢者の比率が低く、小田原市立病院は比較的に高齢者の比率が高い。

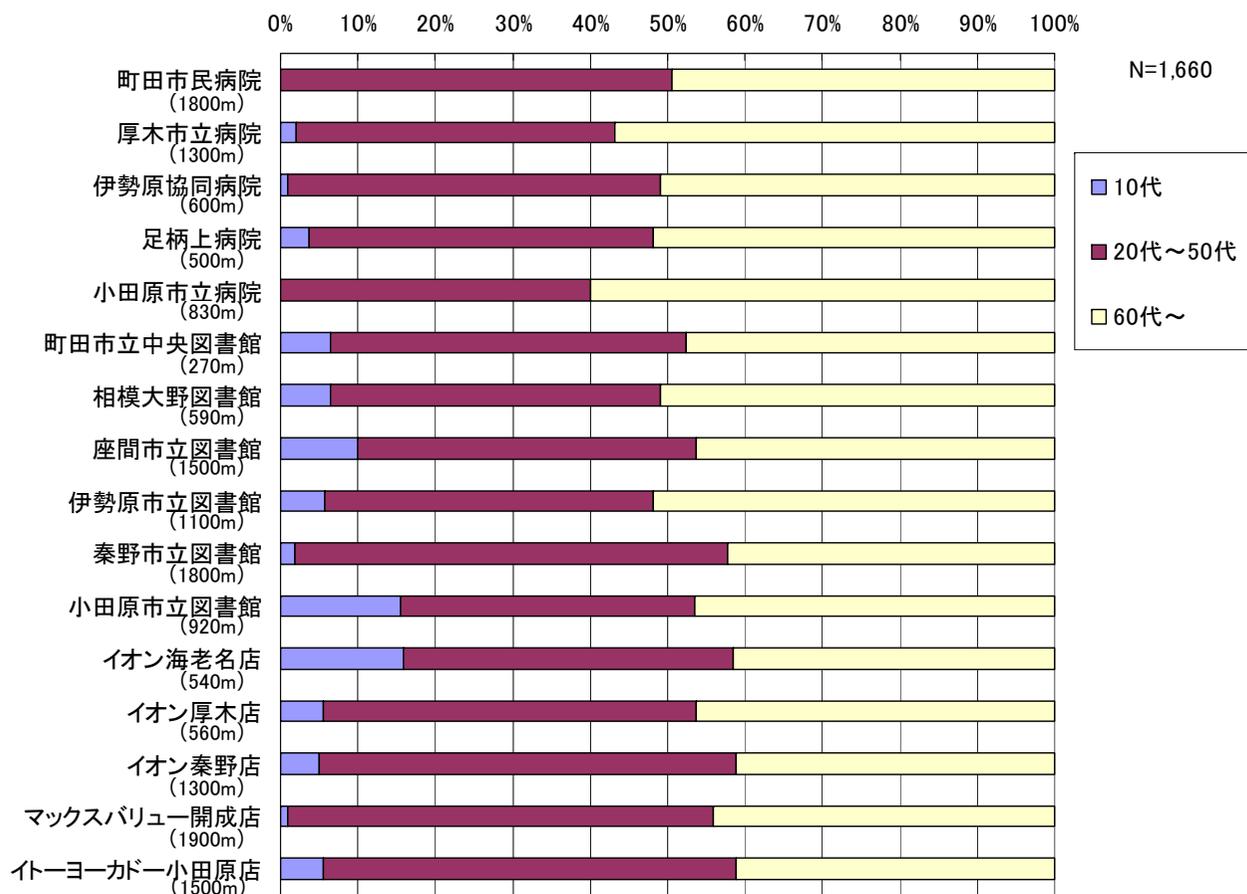


図 施設の利用者層

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(4) 沿線公共公益施設の利用実態(交通手段)

施設への利用交通手段

- 図書館、商業施設は駅からの離れるほど自動車利用の割合が高い傾向が見られる。
- 町田市立中央図書館は電車の利用が最も多い。
- 相模大野図書館、小田原市立図書館、イオン海老名店、イオン厚木店は徒歩の利用が最も多い。
- 町田市内、厚木市内の施設はバスの利用が比較的に多い傾向にある。特に、町田市民病院はバスの利用が最も多く、これは駅から遠いにも関わらず車の利用が少ない一因であると推測される。

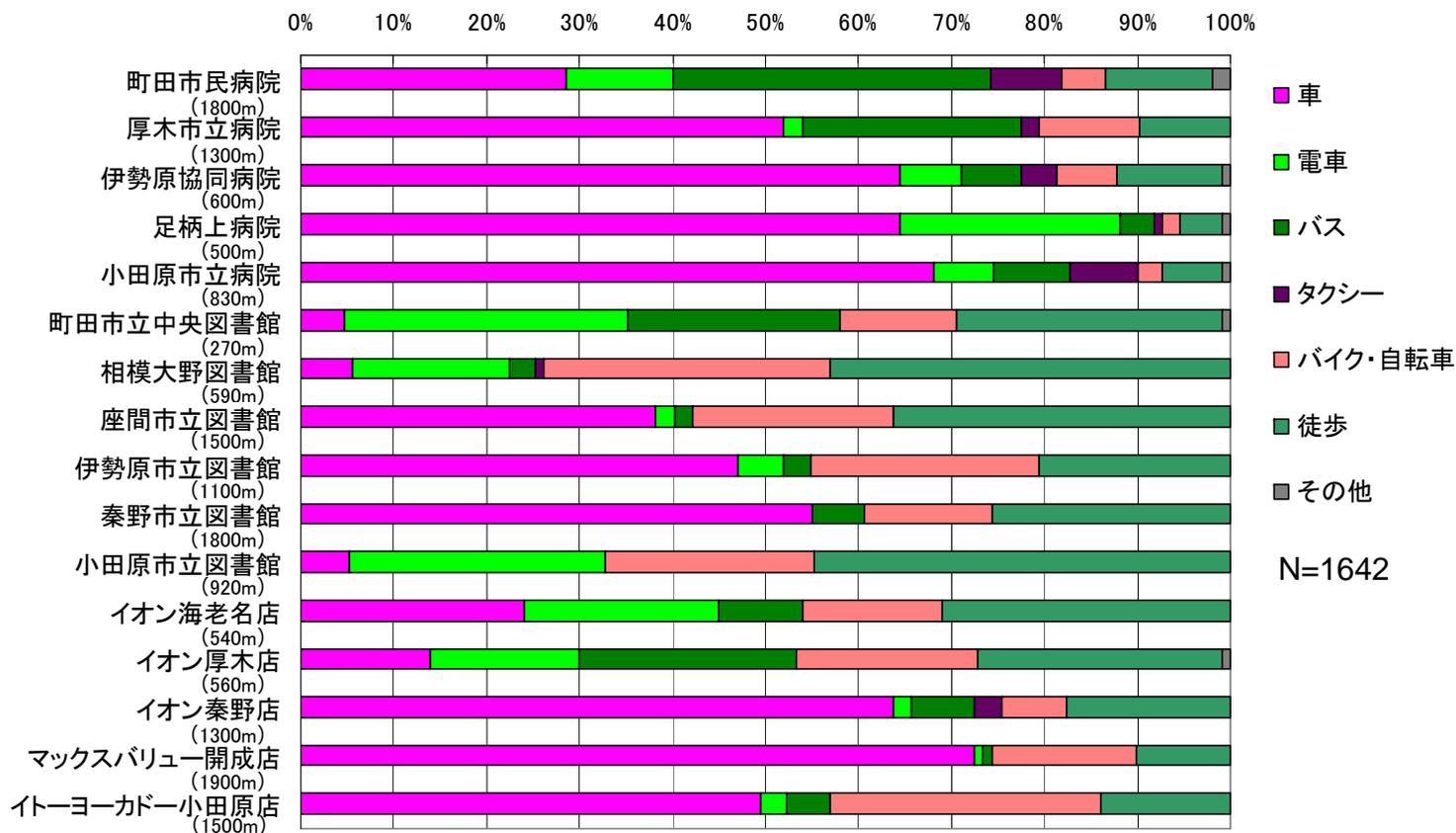


図 施設への利用交通手段

問3 ご自宅からここまでの主な交通機関は何ですか？

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(4) 沿線公共公益施設の利用実態(駅からの距離と交通手段、転換意向)

施設ヒアリングの対象施設一覧(小田急小田原線)

No.	区分	施設名	最寄り駅	距離m※	駅1km	市区
1	総合病院	町田市民病院	町田	1800		町田市
2	総合病院	厚木市立病院	本厚木	1300		厚木市
3	総合病院	伊勢原協同病院	伊勢原	600	○	伊勢原市
4	総合病院	足柄上病院	新松田	500	○	松田町
5	総合病院	小田原市立病院	足柄	830	○	小田原市
1	文化施設	町田市立中央図書館	町田	270	○	町田市
2	文化施設	相模大野図書館	相模大野	590	○	相模原市
3	文化施設	座間市立図書館	座間	1500		座間市
4	文化施設	伊勢原市立図書館	伊勢原	1100		伊勢原市
5	文化施設	秦野市立図書館	渋沢	1800		秦野市
6	文化施設	小田原市立図書館	小田原	920	○	小田原市
1	商業施設	イオン海老名店	海老名	540	○	海老名市
2	商業施設	イオン厚木店	本厚木	560	○	厚木市
3	商業施設	イオン秦野店	秦野	1300		秦野市
4	商業施設	マックスバリュート開成店	開成	1900		開成町
5	商業施設	イトーヨーカドー小田原店	鴨宮	1500		小田原市

※道なり距離

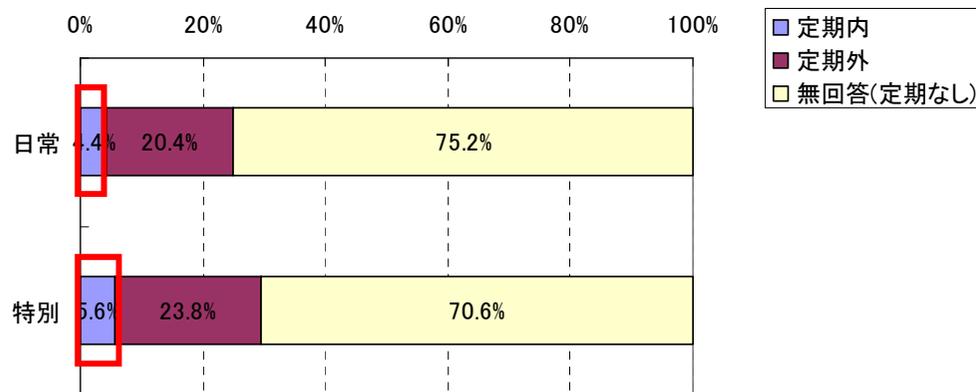
アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(5) 公共交通の利用可能性(定期券利用と行動範囲)

小田原線新宿駅・町田駅に買物目的(日常・特別)で出かける人の定期券範囲

小田原線新宿駅の場合

- 日常の買物で新宿駅を利用する人のうち、新宿駅が定期券内である人は約4%である。
- 特別の買物で新宿駅を利用する人のうち、新宿駅が定期券内である人は約6%である。



	日常	特別
小田原線新宿駅利用	250	411
小田原線町田駅利用	547	553

図 買物目的で出かける人の定期券範囲(小田原線新宿駅)

小田原線町田駅の場合

- 日常の買物で町田駅を利用する人のうち、町田駅が定期券内である人は約18%である。
- 特別の買物で町田駅を利用する人のうち、町田駅が定期券内である人は約15%である。

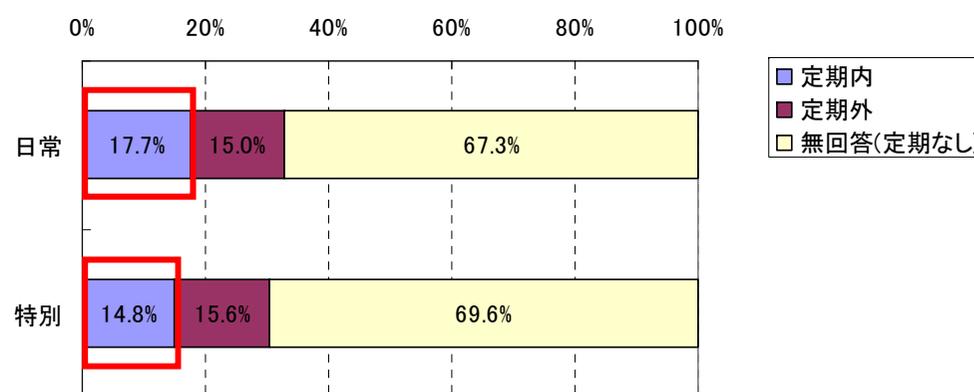


図 買物目的で出かける人の定期券範囲(小田原線町田駅)

問4 お持ちの定期の乗車範囲はどこからどこまでですか？

問7 鉄道を利用して日常の買い物目的で出かける場合、どこに出かけますか。良く訪れるまちの最寄り駅を2つ教えてください。

問8 休日に鉄道を利用して百貨店など特別の買い物目的で出かける場合、どこに出かけますか(例えば、洋服、家電、家具など)。良く訪れるまちの最寄り駅2つを教えてください。

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(5) 公共交通の利用可能性(駅に近い場合の公共交通への転換意向)

公共交通の転換意向

- 自家用車で施設に来院した者のうち、公共交通へ転換意向が強いのは町田市立中央図書館、小田原市立病院、イオン海老名店、相模大野図書館、秦野市立図書館の順になっている。

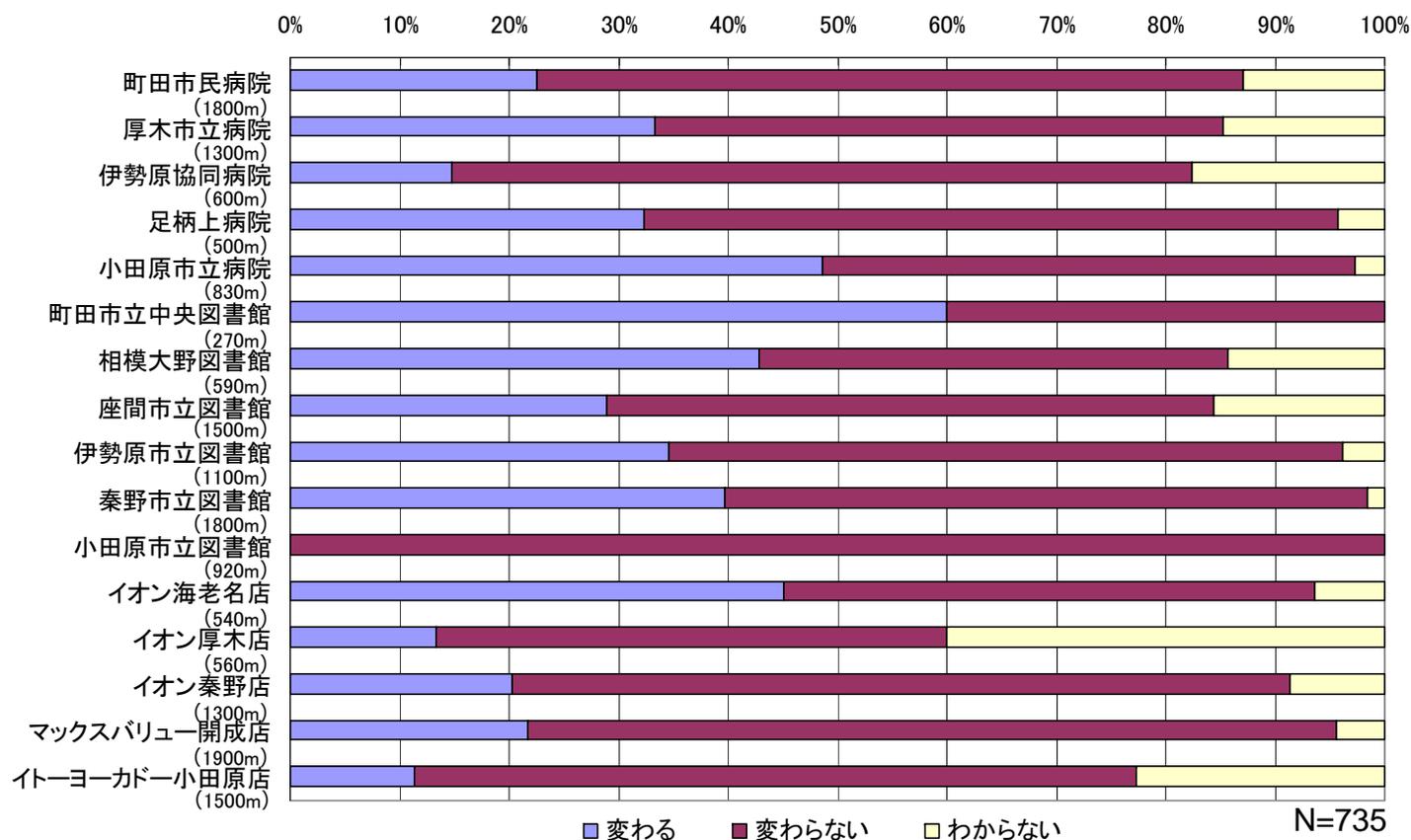


図 駅に近い場合の公共交通の転換意向

問7 問3で① 自家用車（自分で運転）または② 自家用車（他の人が運転）を選ばれた方にお聞きします。本日来られた施設が鉄道駅直近にあったとした場合、利用される交通手段が鉄道またはバスに変わるとおもいますか？

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(5) 公共交通の利用可能性(駅に近い場合の公共交通への転換意向)

施設が駅直近になった場合、自家用車から公共交通に転換する理由

- 秦野市立図書館は「自宅が駅に近いため便利になるから」を選んだ人の比率が最も高い。
- イオン厚木店は「駅に近くなり鉄道利用が便利になる」を選んだ人が100%であり(サンプル数不足、15人)、その他の施設も「駅に近くなり鉄道利用が便利になる」を選んだ人の比率が最も高い。

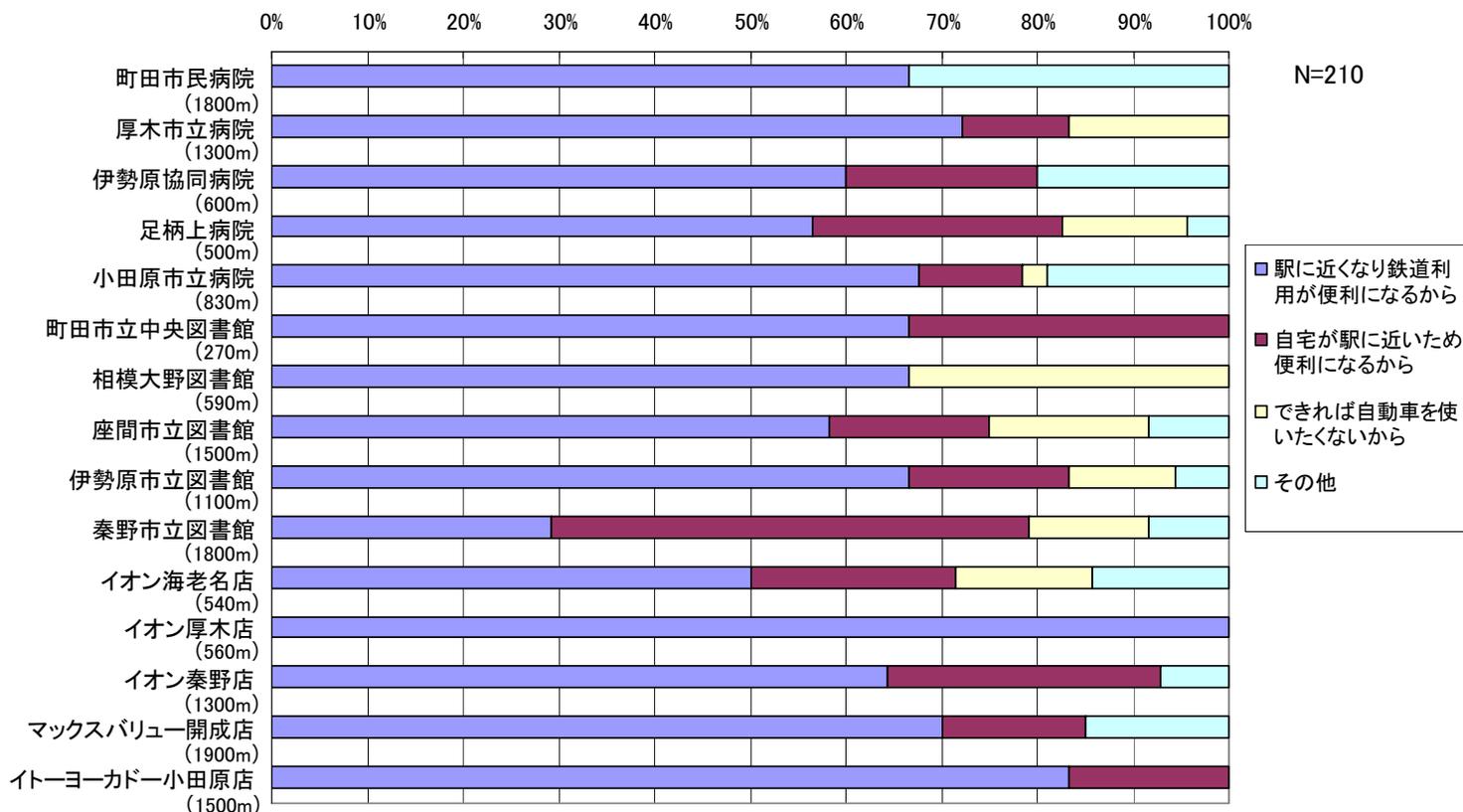


図 自家用車から公共交通に転換する理由

問8 問7で① 変わるを選ばれた方にお聞きします。利用交通手段が変わる理由を挙げてください。

(5) 公共交通の利用可能性(公共交通を使わない理由、公共交通転換条件)

公共交通を使わない理由／公共交通転換理由

- 公共交通を使わない理由：駅までのアクセスが不便な人が約5割である。
- 公共交通転換条件：公共交通転換意向のある人のうち、「バス停が自宅の近くになれば」転換すると答えた人の比率が最も高い。

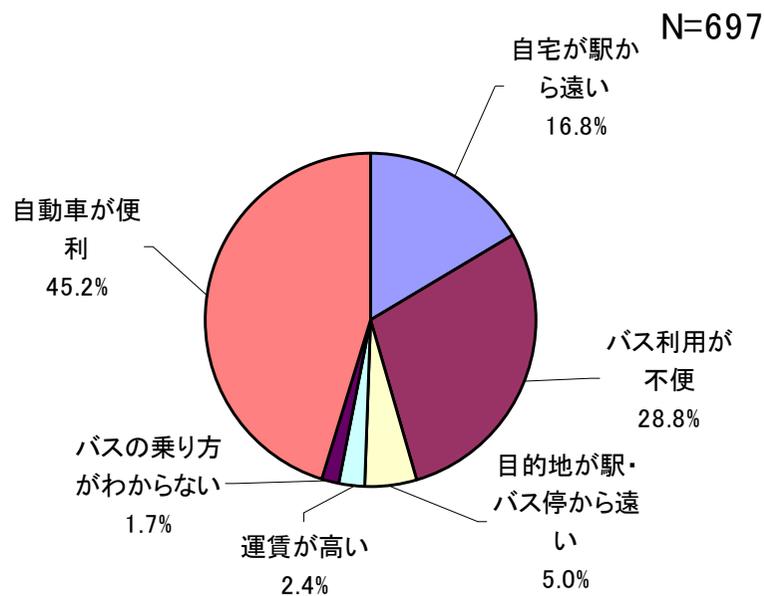


図 公共交通を使わない理由

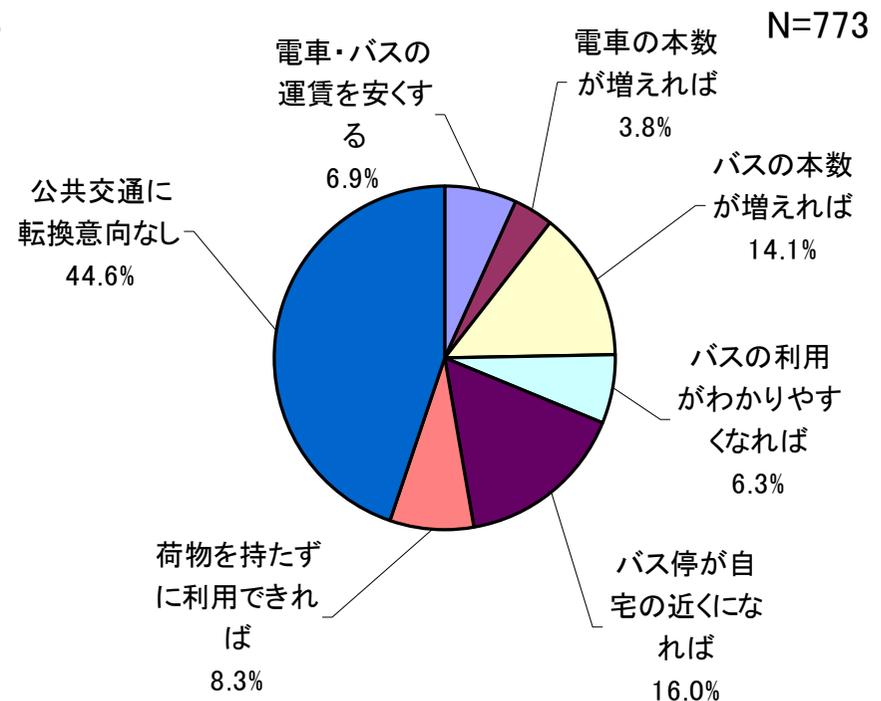


図 公共交通転換条件

問5 問3で③ 電車、④ バスを選ばなかった人にお聞きします。なぜ、電車、バスの公共交通機関を利用しないのですか？
 問6 問3で③ 電車、④ バスを選ばなかった人にお聞きします。どうすれば、電車、バスの公共交通機関を利用しますか？

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(6) 高齢者の生活行動

外出頻度および外出頻度増加への意向

- 全ての年代において週6回以上出かける人の比率が最も高いが、年齢層が高くなるほど全体的な外出頻度は減少している。
- 全ての年代において今の外出目的では外出頻度について満足している比率が最も高いが、年齢層が高くなるほど身体的につらいと答えた人の比率が高くなっている。

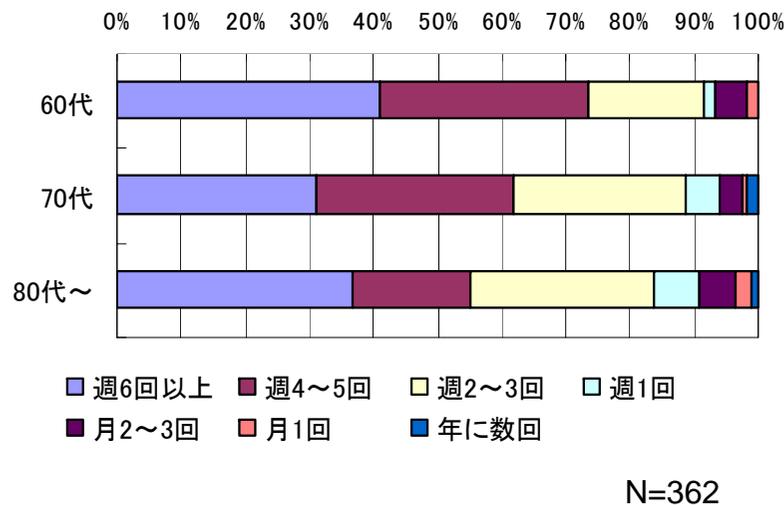


図 外出頻度

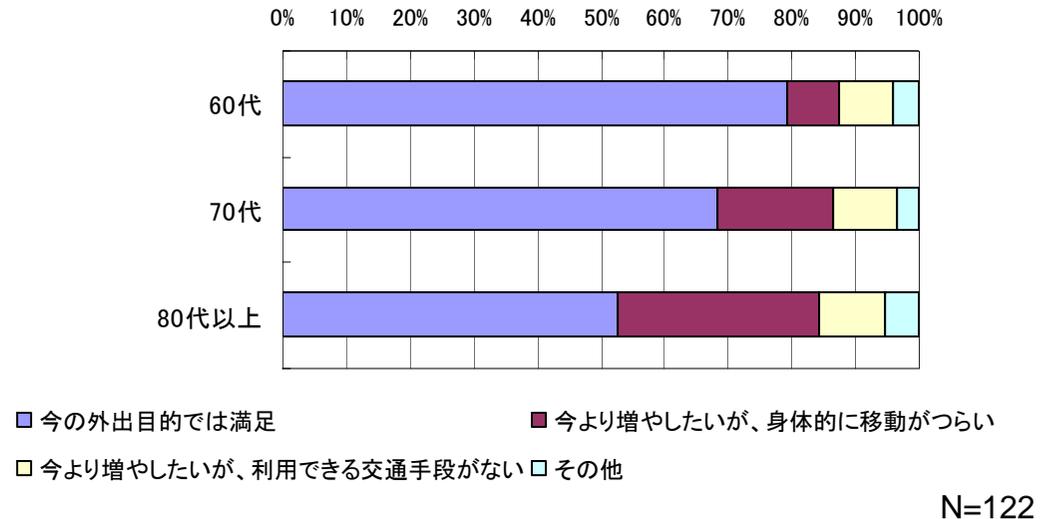


図 外出頻度増加への意向

問1 日頃よく外出されますか？

問2 問1で⑤、⑥、⑦のいずれかにお答えいただいた方にお聞きます。今の外出回数をふやしたいと思われませんか？

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(6) 高齢者の生活行動

外出する施設の種類および利用交通手段

- 商業施設が最も多く、福祉施設、病院・医院が次いでいる。
- 施設別の交通手段をみると、福祉施設はバスの利用が多く、商業施設、仕事の場所は車の利用が多い。病院・医院は他の人に車を運転してもらっての移動が比較的が多い。

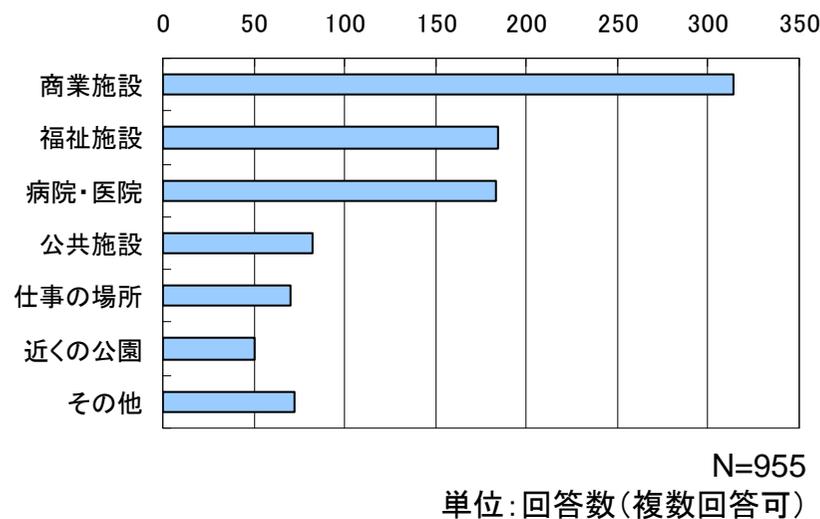


図 外出する施設の種類

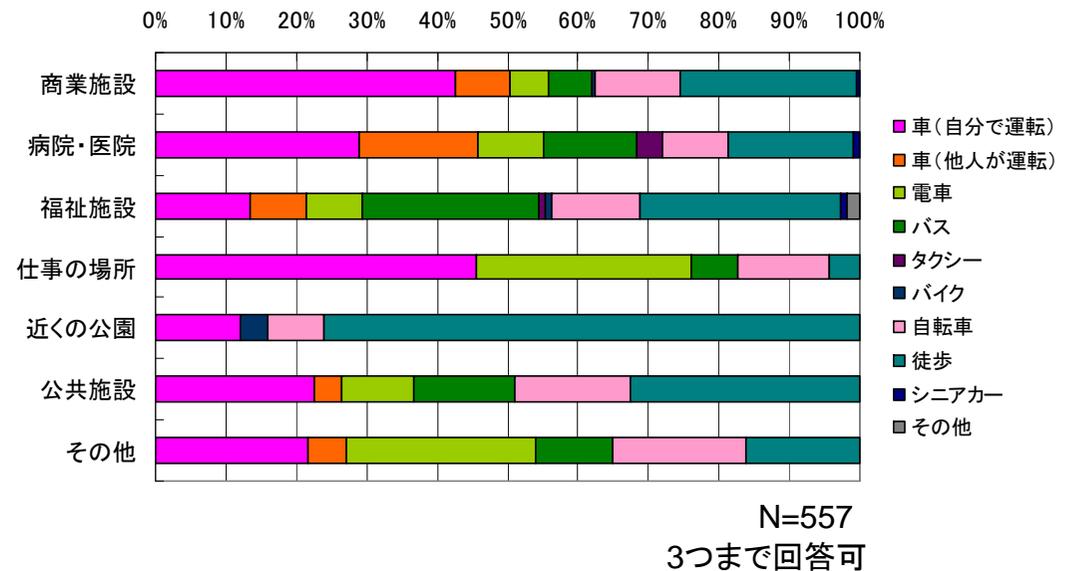


図 外出時の利用交通手段

問3 外出するときによくお出かけになる施設はどこですか？ 3つまで選んでください。

問4 問3でお答えいただいた施設に行くときにどのような交通手段を使われますか？問4でお答えいただいた施設ごとにお答えください。

アンケートヒアリング結果からのとりまとめ

(6) 高齢者の生活行動

歩いて出かける範囲・遠出の利用交通手段・将来の利用交通手段

- 高齢者の歩く距離は長くても1km程度までが多く、駅の周辺に必要な施設を集積させることで、高齢者等にとって利便性を高めることができる。
- 高齢者施設を利用する高齢者に対し、来訪時の利用交通手段と15年後の利用交通機関を調査したところ、15年後は自分で運転する車や自転車利用が減少し、他人による送迎が増加する。

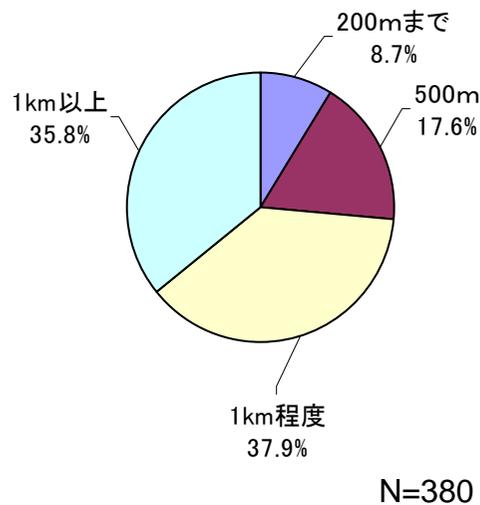


図 歩いて出かける範囲

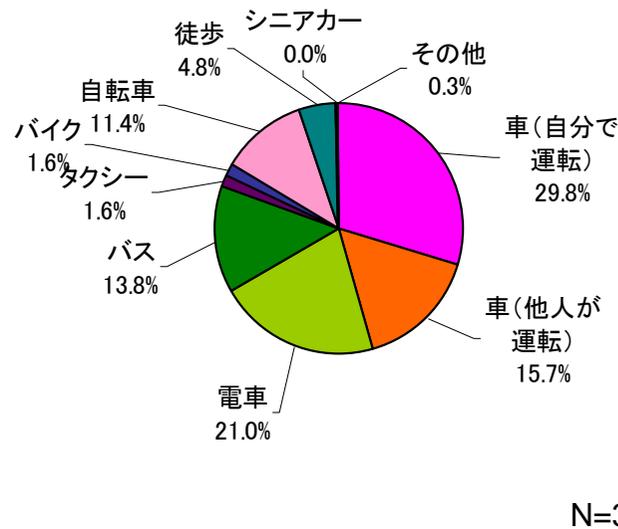


図 遠出の利用交通手段

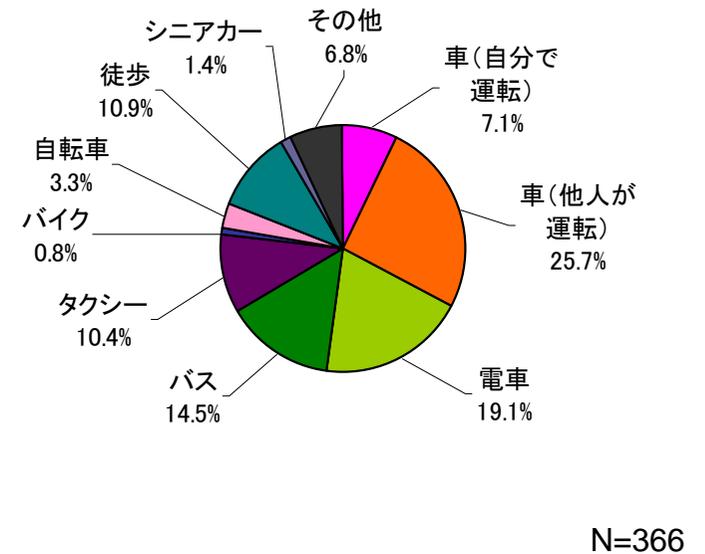


図 将来(15年後)の利用交通手段

- 問5 あなたが歩いて出かける範囲についてお聞きします。自宅から歩いて出かける距離は最大どの程度ですか？
- 問6 問5でお答えいただいた範囲より遠い場所に出かけるとき、何を使って外出していますか？
- 問7 今から15年後を想定した場合、お出かけになる時の交通手段は何になるとおもいますか？